

# 商 工 労 政 課

## 新型コロナウイルス対策関係

### 1 新型コロナウイルス感染症拡大阻止協力金

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を阻止するため、三重県が行った緊急事態措置による休業要請等に応じ、施設の休止や営業時間の短縮に協力した中小企業者に対して、県と協調して50万円を協力金として支給した。

#### (1) 伊勢市内協力金申請件数

	申請件数	支給件数	不支給件数
県内事業者	1,164 件	1,097 件	67 件
県外事業者	23	22	1
計	1,187	1,119	68

#### (2) 伊勢市内協力金交付額

	伊勢市負担額	三重県・ 他市町負担額	交付額計
県内事業者	274,250,000 円	274,250,000 円	548,500,000 円
県外事業者	4,435,763	6,564,237	11,000,000
計	278,685,763	280,814,237	559,500,000

#### (3) 参考：三重県全体件数

	申請件数	支給件数	不支給件数
計	11,192 件	10,577 件	615 件

### 2 地域応援商品券発行事業

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、売上が減少した中小企業者や収入が減少した市民の生活を支えるための経済対策として、伊勢商工会議所が行うプレミアム付き地域応援商品券発行事業に対し補助金を交付することにより、消費者の購買意欲を高め、地域における消費を促進した。

交付先	補助金額
伊勢商工会議所	249,597,000 円

#### (1) 商品券の概要

ア 発行冊数 200,000 冊

イ 券種 1冊9枚綴り(1,000円共通券1枚、500円中小規模店専用券8枚)

- ウ 販売金額 1冊あたり5千円の商品券を4千円で販売
- エ 利用期間 令和2年9月1日～令和2年12月20日
- オ 販売期間 令和2年9月1日～令和2年9月30日（一次販売）  
令和2年10月1日～令和2年11月30日（二次販売）
- カ 対象者 一次販売：伊勢市内に在住の方  
二次販売：住所、勤務先の要件なし
- キ 取扱店舗 伊勢市内の小売業・飲食業・サービス業など、登録された1,052店舗

(2) 販売結果

- ア 発行総額 1,000,000,000円
- イ 販売総額 800,000,000円
- ウ 券面総額 1,000,000,000円（うちプレミアム分200,000,000円）
- エ 換金総額 997,599,500円（換金率99.7%）

3 休業要請延長協力金

新型コロナウイルス感染症の感染拡大阻止を目的に、三重県が行った令和2年5月7日以降の休業協力要請の延長を受け、対象施設の休業等に全面的に協力した中小企業者を対象に、10万円を協力金として支給した。

支給件数	支給金額
件 172	円 17,200,000

4 ゴールデンウィーク来訪自粛協力金

新型コロナウイルス感染症の感染拡大阻止を目的に、伊勢市が市外からの来訪者に対し、ゴールデンウィーク期間中の来訪を自粛するよう呼びかけたことを受け、その期間中、自主的に施設の休業等を行った中小企業者を対象に、10万円を協力金として支給した。

支給件数	支給金額
件 218	円 21,800,000

5 持続化給付金受給支援事業

持続化給付金の申請は電子申請のみの受付であり、電子申請が困難な中小企業者に対し、相談対応が可能な行政書士や伊勢市内で開設された申請サポート会場を、地域情報誌などを活用し広く周知した。

委託名	委託金額	地域情報誌
持続化給付金記事掲載業務委託	円 352,000	イセラ7月号

6 小規模事業者応援給付金

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、令和2年1月から12月の任意の月の事業収入が、前年同月と比較して30%以上減少した小規模事業者等に対し、事業継続を支援するため、10万円を給付金として支給した。

支給件数	支給金額
件 3,381	円 338,100,000

#### 7 新しい生活様式に取り組む事業者支援補助金

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、中小企業者の事業活動においても、「新しい生活様式」の取組が求められた。中小企業者が「新しい生活様式」を実践するため行う設備導入や衛生用品の取得等の感染拡大防止対策に係る取組に対して、補助金を交付した。

(1) 業務改善・売上向上につながる取組 補助率 1/2 上限 300,000 円

(2) ガイドライン等に沿った取組 補助率 3/4 上限 30,000 円

市内に複数店舗ある場合、1店舗につき 10,000 円追加し上限 50,000 円

	補助件数	補助金額
業務改善・売上向上につながる取組	件 608	円 87,110,000
ガイドライン等に沿った取組	598	15,511,100
計	1,206	102,621,100

#### 8 安全安心ガイドライン策定・運用支援補助金

コロナ禍において、安全安心に事業活動を行うことができる環境整備を促進するため、新型コロナウイルス感染症の対策に係るガイドラインを独自に策定する商工団体等に対して、そのガイドラインの策定及び運用に係る費用を支援した。

交付先	補助金額
伊勢商工会議所	円 827,000
伊勢小俣町商工会	291,000
計	1,118,000

#### 9 経営向上計画支援新型コロナ危機対応補助金

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により売上高が減少している中小企業者が業績の回復を図るため、三重県版経営向上計画のうちステップ2（経営課題の解決に向け具体的に取り組もうとする計画）又はステップ3（経営課題に対する解決策を本格的に実行しようとする計画）の認定を受け、その計画に基づき実施する経営課題の解決に向け行う取組に係る経費の一部を補助した。なお、中小企業者への補助は伊勢商工会議所及び伊勢小俣町商工会が行い、市は伊勢商工会議所及び伊勢小俣町商工会へ補助金を交付した。

交付先	補助金額
伊勢商工会議所	円 2,695,000
伊勢小俣町商工会	800,000
計	3,495,000

## 10 中小規模店応援商品券発行事業

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響が長期化したことにより、中小規模店に対するさらなる経済対策として、伊勢商工会議所が行うプレミアム付き中小規模店応援商品券発行事業に対し、補助金を交付した。

### (1) 実施主体

#### ア 伊勢市

- ・伊勢市内各世帯への通知書兼購入引換券の送付

#### イ 伊勢商工会議所

- ・商品券の販売、換金、商品券利用可能店舗の公募等

交付先	補助金額
伊勢商工会議所	306,623,000 円

### (2) 商品券の概要

ア 発行冊数 56,000 冊

イ 券種 1冊20枚綴り(500円中小規模店専用券)

ウ 販売金額 1冊あたり1万円分の商品券を5千円で販売

エ 利用期間 令和3年1月18日～令和3年2月28日

オ 販売期間 令和3年1月15日～令和3年1月28日(一次販売)  
令和3年2月12日～令和3年2月26日(二次販売)

カ 対象者 一次販売：伊勢市内の各世帯主  
二次販売：伊勢市内に在住の方

キ 取扱店舗 伊勢市内の小売業・飲食業・サービス業など、登録された1,241店舗

### (3) 販売結果

ア 発行総額 560,000,000 円

イ 販売総額 279,625,000 円(55,925冊)

ウ 券面総額 559,250,000 円(うちプレミアム分279,625,000円)

エ 換金総額 557,734,000 円(換金率99.7%)

## 11 首都圏期間限定店舗設置事業

コロナ禍にあって観光客が減少する中、首都圏で地域産品を販売するとともに伊勢市の観光PRを行うことにより、地域産品の販路拡大及び認知度向上並びにコロナ収束後の誘客に繋げるため、たまプラーザテラス(神奈川県横浜市)内に期間限定店舗「ISE SHOP(イセショップ)」を設置した。

・委託先 公益社団法人伊勢市観光協会

・委託料 14,924,800 円

・履行期間 令和2年11月5日～令和3年3月31日

( 店舗設置期間：令和 3 年 2 月 9 日～令和 3 年 3 月 28 日 )

・実績

出品数 67 業者 139 品目  
売り上げ 10,557,923 円 ( 税込み )  
販売品数 14,061 点  
購入者数 6,990 人

12 中小企業信用保険法の規定による中小企業者の認定

中小企業者が三重県信用保証協会の信用保証を受けられる融資金額は、中小企業信用保険法によりその上限が定められているが、自然災害の発生など緊急の事由により資金需要が発生した際、一定要件に該当する場合においては、一般の保証枠とは別枠の信用保証を受けることができる。

令和 2 年度においては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けた中小企業者から、別枠の信用保証による新たな融資を受けるため多くの申請があり、中小企業信用保険法第 2 条第 5 項及び第 6 項に基づく認定業務を行った。

認定要件	認定件数
第 5 項第 4 号：突発的災害 ( 自然災害等 )	382 (451) 件
第 5 項第 5 号：業況の悪化している業種 ( 全国的 )	177 (181)
第 6 項：大規模な経済危機、災害等による信用収縮	1,377 (1,396)
計	1,936 (2,028)

( ) は、令和元年度からの新型コロナウイルス感染症の感染拡大を起因とする認定総数

13 @伊勢 action ( アット イセ アクション )

( 1 ) 情報発信事業

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、飲食業をはじめ幅広い業種で売り上げが減少し、市内の経済が深刻な状況であったため、「@伊勢 action」公式 SNS ( Facebook、Instagram 及び Twitter ) を立ち上げ、中小企業者のコロナ禍における事業活動を発信することで、市内での消費活動の向上を図った。

参画業者数	投稿数	フォロワー数		
		Facebook	Instagram	Twitter
社 97	投稿 221	人 659	人 2,198	人 458

( 2 ) 市役所での特別販売事業

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、賞味期限・消費期限・使用期限が近づく商品を在庫として抱える事業者を支援するため、その在庫商品を市役所本庁舎及び各総合支所で販売をする場を提供した。

- ア 対象事業者 伊勢市内に事業所を有する者  
 イ 販売期間 令和2年4月13日～6月30日  
 令和2年11月1日～12月18日  
 令和3年2月19日～3月19日  
 ウ 販売時間 業務終了後から18時頃まで

販売期間 令和2年4月13日～6月30日の出店実績

参画 業者数	延べ販売業者数				
	本庁	二見総合支所	小俣総合支所	御園総合支所	計
社 54	社 104	社 20	社 33	社 13	社 170

販売期間 令和2年11月1日～12月18日の出店実績

参画 業者数	延べ販売業者数				
	本庁	二見総合支所	小俣総合支所	御園総合支所	計
社 15	社 15	社 1	社 5	社 1	社 22

販売期間 令和3年2月19日～3月19日の出店実績

参画 業者数	延べ販売業者数				
	本庁	二見総合支所	小俣総合支所	御園総合支所	計
社 25	社 31	社 3	社 9	社 1	社 44

販売期間全体の出店実績

参画 業者数	延べ販売業者数				
	本庁	二見総合支所	小俣総合支所	御園総合支所	計
社 94	社 150	社 24	社 47	社 15	社 236

## 商工関係

### 1 商店街等振興対策事業

交通環境の変化や大型店の郊外への出店などを要因として、中心市街地商店街等の集客力・求心力が弱体化している。このため、地域のコミュニティの担い手として、また、まちづくりにおける賑わい創出の中心的役割などが期待される中心市街地商店街等の再生を図るため、伊勢まちづくり株式会社が実施する中心市街地商店街等の活性化に向けた取組に対して負担金を交付した。

なお、令和2年度においては新型コロナウイルス感染症の影響を受ける商店街等に対する支援を併せて行った。

#### (1) 商店街等空店舗対策事業

中心市街地商店街等の集客力及び機能回復の促進を目的として、中心市街地商店街の空店舗の解消を図るため、空き店舗対策を行う商店街等に対して伊勢まちづく

り株式会社が行う補助事業に、負担金を支出した。

ア 伊勢まちづくり株式会社が実施した「商店街等空店舗対策事業」の実績

	実施主体(商店街等)	対象店舗の名称	対象店舗の業種	補助金額
新規	伊勢市駅前商店街振興組合	伊勢の食 菜	料理品小売業	円 1,192,000
	伊勢明倫商店街協同組合	月乃家	飲食業	208,000
	伊勢市駅前商店街振興組合	華凜	ネイルサービス業	436,000
	伊勢高柳商店街振興組合	RING	菓子小売業 (製造小売)	1,320,000
	伊勢河崎本通り活性化会議	牡蠣の朋	飲食業	1,280,000
	伊勢銀座新道商店街振興組合	テーブルテニス ストア	スポーツ用品小売業	120,000
	伊勢市駅前商店街振興組合	Candy Nails	ネイルサービス業	692,982
	計	(7件)		5,248,982

(2) 商店街等活性化対策事業

商店街等の発展及び活性化を図るため、消費者に魅力ある商店街づくりを行う商店街等に対して伊勢まちづくり株式会社が行う補助事業に、負担金を支出した。

令和2年度については、新型コロナウイルス感染症の全国的な感染拡大による影響をふまえ、商店街等が取り組む感染防止対策又は地域の活性化に向けて実施される消費喚起のための取組に対する補助事業を実施した。

ア 伊勢まちづくり株式会社が実施した「商業まちづくり補助金事業」の実績

	実施主体(商店街等)	事業名	補助金額
新規	伊勢銀座新道商店街振興組合	「コロナに負けない！頑張るしんみち商店街！事業」	円 1,260,000
	外宮参道発展会	「外宮参道で安心して楽しく過ごせるための事業」	945,363
	伊勢高柳商店街振興組合	「SNSによる新型コロナウイルス感染症対策実施店舗のPR事業」	520,000
	伊勢明倫商店街協同組合	「新型コロナウイルス感染症対策事業」	140,532
	浦之橋商店街振興組合	「安心の商店街作り事業」	614,200
	伊勢市駅前商店街振興組合	「商店街に活気を人に元気を(みんなを応援プロジェクト!)」	280,000
	河崎本通り活性化会議	「新型コロナウイルス感染予防対策事業」	216,700
	計	(7件)	3,976,795

(3) 商店街等PR支援事業

商店街等の活性化や空店舗の解消を図るため、伊勢まちづくり株式会社が行う商店街等の広報に対して負担金を支出することとしていたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により各商店街等でのイベント等が中止となったことを受け、実施見送りとなった。

(4) 商店街等の通行量調査

まちなかの回遊性の実態や、にぎわい創出の効果等、各商店街等における来街者

の動向を適切に把握し、今後の経営戦略や商店街等の活動に対する指標とするため、伊勢まちづくり株式会社が行う通行量調査に対して負担金を支出した。

実施主体	事業名	負担金額
伊勢まちづくり株式会社	伊勢市商店街等歩行者通行量調査事業	291,479 円

## 2 商業活性化推進事業

### (1) 商業魅力アップ支援事業補助金

伊勢市内の商業振興を図るため、地域住民や観光客のニーズに応えた商業環境の整備やにぎわいの創出に新たに取り組む商業団体等に対して、事業費の一部を補助した。

交付先	事業名	補助金額
伊勢商工会議所	「お持ち帰り、出前のできる店」応援チラシ作成普及事業	円 999,000
伊勢小俣町商工会	明野ブランド(仮称)の確立と情報発信事業	466,000
伊勢河崎本通り活性化会議	「伊勢の台所」河崎の町並み継承を！歴史的町家・蔵の活用“継続”に関する検討事業	400,000
施行店舗の会	施行店舗の会における参宮木札を活用した魅力あるおもてなし事業	1,000,000
外宮北御門前発展会	外宮北御門前地域の商業活性化および伊勢の文化発信への貢献	335,000
計 (5件)		3,200,000

### (2) 地域おこし協力隊

中心市街地における居住人口の減少、商店街等の賑わいの創出や回遊性の促進などの課題の解決、また、地域資源の利活用に向けて、地域外の人材を誘致し地域活動に従事してもらうことで地域力の維持・強化に取り組み、地域の活性化を図るため、地域おこし協力隊員の募集を行った。

伊勢市中心市街地活性化基本計画に掲げる事業の推進等を行う「中心市街地活性化部門」、観光地域づくりに資する企画及び情報発信等を行う「観光魅力創出部門」のそれぞれで1名ずつを募集し、中心市街地活性化部門で3名の応募を得たが、選考の結果、採用には至らなかった。

## 3 地域産品販売促進事業

伊勢市産業振興会や伊勢市観光協会等の関係団体及び日本貿易振興機構と連携し、伊勢の食材や特産品などの認知度向上及び販路拡大を図るとともに、中小企業者が出展する商談会等の出展料の一部を補助した。

### (1) 物産展等

伊勢の食材や特産品などの地域資源を全国に発信し、認定度の向上及び販路拡大を図るため、首都圏等で物産展等を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止とした。

### (2) 伊勢市商談会等出展支援事業補助金



伊勢市内の中小企業者及び中小企業団体等の販路拡大及び新規需要開拓を促進するため、国内における商談会や見本市等に出展する中小企業者及び中小企業団体等に対して補助金を交付した。

区 分	補助件数	補助金額
商談会等	9 件	716,000 円

#### 4 中小企業振興対策

伊勢商工会議所中小企業相談所及び伊勢小俣町商工会が実施する中小企業者の経営改善及び経営強化を支援するための経営指導事業等に要する経費に対して補助金を交付し、中小企業者の振興に寄与した。

また、中小企業者への相談対応や経営指導の充実化、中小企業者が抱えている課題の解決を図るため、伊勢商工会議所中小企業相談所及び伊勢小俣町商工会が行う専門家派遣に係る経費に対して補助金を交付し、課題解決を支援した。

##### (1) 経営改善普及事業補助金

交付先	事業内容	補助金額
伊勢商工会議所 伊勢中小企業相談所	中小企業者に対する ・講習会、セミナーの開催 ・融資相談、経営指導、税務相談など	円 10,000,000
伊勢小俣町商工会	中小企業者に対する ・経営指導や記帳継続指導など ・講習会、個別相談会の開催など	7,730,000
計	(2件)	17,730,000

##### (2) 専門家派遣事業補助金

交付先	事業内容	補助金額
伊勢商工会議所 伊勢中小企業相談所	中小企業者への相談対応や経営指導の充実化を図るため、中小企業者が抱えている課題に対して専門的・実践的な指導、助言を行う専門家を派遣する。	円 1,000,000
伊勢小俣町商工会		476,000
計	(2件)	1,476,000

#### 5 融資対策事業

##### (1) 小規模事業資金保証料補給補助金

伊勢商工会議所又は平成19年以降に伊勢小俣町商工会の斡旋により、三重県信用保証協会の保証を得て小規模事業資金の融資を平成29年3月31日までに受けた事業者に対し、その返済状況に応じて融資に係る保証料の補助を行い、小規模事業者の経営合理化を促進した。

補助件数	補助金額	取扱金融機関名
48 件	1,258,053 円	百五銀行、第三銀行、中京銀行、桑名三重信用金庫ほか

#### 6 中小企業災害復旧資金利子補給補助金

平成29年台風第21号により被害を受けた中小企業者で、災害復旧に必要な融資を受けた者に対し、速やかな事業の再建を図るため、その融資に係る利子の一部を補助した。

融資名	補助件数	補助金額	取扱金融機関名
セーフティネット資金	件 5	円 1,431,997	百五銀行、中京銀行
台風 21 号対策資金	1	52,100	百五銀行
災害復旧貸付	7	160,483	日本政策金融公庫
計	13	1,644,580	

## 7 経営力向上支援事業

中小企業者の持続的発展を促し地域経済の活性化を図るため、三重県融資制度及び日本政策金融公庫融資制度のうち対象となる融資を受けた場合に、その融資に係る利子の一部を補助した。

また、中小企業者の挑戦の後押し、意欲の向上を図るため、伊勢商工会議所及び伊勢小俣町商工会が行う中小企業者の経営課題の解決に向けた取組を支援する事業に対して補助金を交付した。

### (1) 経営力向上支援事業利子補給補助金

平成 29 年 4 月 1 日以降に三重県中小企業融資制度の小規模事業資金、日本政策金融公庫国民生活事業の小規模事業者経営改善資金、小規模事業者経営発達支援資金、中小企業経営力強化資金、生活衛生関係営業経営改善資金、企業再建資金の融資を受けた場合に、その融資に係る利子の一部を補助した。

融資名	補助件数	補助金額
小規模事業資金	件 70	円 1,903,760
小規模事業者経営改善資金	153	7,734,841
中小企業経営力強化資金	7	191,774
生活衛生改善貸付	24	741,083
企業再建資金	19	1,783,191
計	273	12,354,649

### (2) 三重県版経営向上計画実施支援補助金

三重県版経営向上計画のうちステップ 2（経営課題の解決に向け具体的に取組もうとする計画）又はステップ 3（経営課題に対する解決策を本格的に実行しようとする計画）の認定を受けた事業所が、認定された計画に基づき実施する経営課題の解決に向け行う取組に係る経費の一部を補助した。なお、中小企業者への補助は伊勢商工会議所及び伊勢小俣町商工会が行い、市は伊勢商工会議所及び伊勢小俣町商工会へ補助金を交付した。

交付先	補助金額	事業者数
伊勢商工会議所	円 1,908,000	社 10
伊勢小俣町商工会	199,000	1
計	2,107,000	11

## 8 創業支援事業

創業や第二創業、事業所の移転を促進することで雇用の創出及び移住・定住の促進を図るため、新たに伊勢市内に事業所を設置し創業等を行う者の創業・移転に必要な経費の一部の補助、また、創業関連融資制度のうち対象となる融資を受けた場合にその融資に係る利子の一部の補助や信用保証協会の保証料の補助を行った。

また、関係各課及び関係団体と連携し、UIJターン希望者の移住及び市内での創業支援に取り組んだ。

### (1) 創業・移転促進補助金

創業・移転による産業の振興、移住・定住の促進を図るために、伊勢市で創業を行う者、市内で第二創業を行う者、市外から新たに伊勢市に事業所（本店）を移転しようとする者の創業・移転に係る経費の一部を補助した。

なお、令和2年度に事業着手したが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響や審査時期の都合で年度内に事業完了しなかった9件については、次年度へ繰り越した。

予算区分	補助件数	補助金額
前年度より繰越	件 2	円 1,255,000
令和2年度	18 (5)	8,796,000 (1,393,000)
計	20	10,051,000

( )は賃料2年目の申請による内数

予算区分	申請件数	補助金額(交付決定額)
次年度へ繰越	件 9	円 3,988,000

### (2) 創業・再挑戦アシスト資金保証料補給補助金

創業者のリスク軽減を図り創業しやすい環境を整えることを目的に三重県の融資制度である創業・再挑戦アシスト資金の融資を平成25年4月1日から平成29年3月31日までに受けた事業者（貸付実行時に市内に主たる事業所がある、又は設置しようとする事業者）に対して、保証料の補給補助を行った。

補助件数	補助金額
件 31	円 835,550

### (3) 創業・再挑戦アシスト資金利子補給補助金

創業者のリスク軽減を図り創業しやすい環境を整えることを目的に、三重県の融資制度である創業・再挑戦アシスト資金の融資を平成29年4月1日以降に受けた事業者（申請時に市内に主たる事業所がある、又は設置しようとする事業者）に対して、その融資に係る利子の一部を補助した。

補助件数	補助金額
件 80	円 2,316,920

9 住宅・店舗リフォーム等促進事業補助金

市内住宅関連産業の振興を促進し、地域経済の活性化を図るため、市民や商業者のリフォーム又は増改築、店舗の新築工事の意欲を促すべく、住宅又は店舗のリフォーム又は増改築及び店舗の新築工事を行う者に対し、補助金を交付した。

なお、令和元年度に着手したが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により住宅資材の入荷が遅れ、年度内に完了しなかった2件については、令和2年度へ繰り越した。

現年度

区 分	補助件数	補助金額
店 舗	13 件	2,187,000 円
住宅・店舗 併 用	13	1,805,000
住 宅	221	19,992,000
計	247	23,984,000

前年度から事故繰越

区 分	補助件数	補助金額
住宅・店舗 併 用	1 件	200,000 円
住 宅	1	100,000
計	2	300,000

10 タウンマネージャー設置支援事業

伊勢市中心市街地活性化基本計画に掲げた事業を効果的・効率的に進めるため、伊勢市中心市街地活性化協議会の事務局である伊勢商工会議所が専門的な知見や経験を有した人材であるタウンマネージャーを設置する費用に対して、補助金を交付した。

交付先	補助金額
伊勢商工会議所	1,944,000 円

11 プレミアム付商品券事業

令和元年度に実施したプレミアム付商品券事業に併せて、伊勢商工会議所が中小規模店の利用を促進するために実施した「伊勢市プレミアムキャンペーン」に対し、その経費の一部の補助を行った。

ア キャンペーン期間 令和元年10月1日～令和2年2月29日

イ 特別商品券利用期間 令和2年3月27日～令和2年6月30日

ウ 交付先等

交付先	補助金額
伊勢商工会議所	2,707,000 円

12 ものづくり推進事業

(1) 新産業創出支援事業補助金

新たな製品開発や新産業の創出に取り組む中小製造業者又はその団体の育成を図るため、

中小製造業者等が行う新製品・新技術の研究開発に対し、補助金を交付し企業力の強化を図った。

補助金交付事業者及び交付額の決定等にあたっては、大学教授をはじめとする学識経験者等から構成される審査委員会で、事業内容及び実績等をもとに審査を行った。

交付先	事業内容	補助金額
北村物産株式会社	海藻製品の安全安心性向上のための異物除去装置研究開発事業	2,000,000 円

(2) 伝統工芸品等再生支援事業補助金

伝統工芸品産業の振興を図るため、製造業者等が行う後継者育成等の伝統工芸品産業の再生及び発展につながる事業に要する経費に対し、補助金を交付した。

交付先	事業内容	補助金額
株式会社宮忠	神棚の祀り方・選び方(web 検索入口ページ)のリニューアル事業	円 300,000
伊勢春慶の会	伊勢春慶デザインプロジェクト	299,000
計	2 件	599,000

(3) 株式会社三重ティーエルオーへの加入及び関係機関との連携

企業と大学との交流支援に取り組み、かつ、県内の大学等の研究成果や新技術を産業界に移転する活動を積極的に推進するなど、産学官連携の拠点と位置づけられている株式会社三重ティーエルオーに継続加入し、地元企業が学術機関への技術相談や大学等の技術やノウハウの収集などが容易にできる環境を整えた。

(4) 生産性向上特別措置法に基づく先端設備等導入計画の認定

中小企業者等が設備投資を通じて労働生産性の向上を図るため、国の指針や伊勢市が定める導入促進基本計画に沿った先端設備等導入計画を策定した場合に認定を行った。先端設備等導入計画の認定を受けた中小企業者は、税制支援や金融支援、国補助金の審査時の加点を受けることができる。

認定件数	根拠法令
21 件	生産性向上特別措置法

13 産業支援センター管理運営事業

(1) 伊勢市産業支援センター

平成 24 年度から、専門性を向上させ効率的・効果的に業務を進めるため指定管理者制度を導入している。指定管理者は、施設の管理運営と企業訪問による課題の聴き取り及び解決、起業家育成、各種講習会の開催などに取り組んだ。

- ・指定管理者：伊勢商工会議所 会頭 山野 稔
- ・指定管理期間：平成 29 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日（5 年間）
- ・指定管理料：総額 231,785,700 円（令和 2 年度 46,783,000 円）

## ア 起業支援

### (ア) 創業支援員の配置

新しい事業の実現のため、起業家とともに課題を分析し、解決のための手法の提案や、経営・財務などの専門家との連携など、起業家の事業活動を総合的にサポートする創業支援員を常勤で配置した。

外部相談件数	410件
内部相談件数	151件
起業勉強会	12回開催 累計参加者数 143人

### (イ) 起業家支援室の提供

使用者名	利用期間	事業内容
稲穂(株)	29.10~3.3	ドローン操縦士を教育するスクール ドローンを活用した空撮・インフラ点検・ 農林水産業・測量・農薬散布等
(株)アイ・K	30.4~	真珠製品加工、卸し、販売、レンタル
(株)De・i	30.10~3.3	生活雑貨、伊勢土産の企画販売

### (ウ) 起業準備支援室の使用実績

使用者名	利用期間	事業内容
(株)グリアップ	2.3~3.3	エンジニアを送り込む、ヒト・ノウハウといった 相手先を補う事業

### (エ) 女性起業セミナー及び女性キャリア支援セミナー

女性の創業に対する気運の醸成と女性起業家の発掘を目的に、セミナー及び座談会・個別相談会を開催した。

実施回数	参加者数
4回	63人

## イ オンライン相談の実施

新型コロナウイルス感染症の感染予防及び支援機能充実のためオンライン環境を整備した。起業・経営等の一般相談のほか、対外折衝等での利用を図った。

相談件数	27件
------	-----

## ウ 経営支援(企業力の強化)

### (ア) 企業支援員及び職員による企業訪問

市内の製造業を中心とした中小企業者の活性化を図るため、製造業者個々の課題を把握しその解決に向け、関連支援機関等への橋渡しや各種支援策の紹介を行い、中小企業者の円滑な事業活動を支援する「企業支援員」2名を配置した。市内中小企業者の状況把握、他団体等の企業支援メニューの紹介等を行った。

訪問件数	382件(240社)
課題数	50件
課題解決件数	48件(継続2件)

4、5月は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により訪問を停止した。

(イ) 専門家派遣支援事業

中小企業者の相談対応に伴い、課題等の解決のため専門家派遣の取次ぎを行った。

取次件数	3件
------	----

(ウ) 融資情報の提供及び紹介事業

中小企業者及び創業希望者の資金面での課題を解決するため、伊勢商工会議所・伊勢小俣町商工会や日本政策金融公庫、金融機関等が扱う融資制度を紹介し、関係機関への取次ぎを行った。

取次件数	37件
------	-----

(エ) 事業継承に関する事業

三重県信用保証協会が主催する事業継承個別相談会に対し、企画段階から参加し、相談者の募集や会場提供等の協力を行い、事業継承問題の解決促進を図った。

・実施回数 1回、参加数 6社

(オ) 経営支援に関するセミナーの開催

販売力向上や販路拡大を目的に、補助金有効活用やコロナ禍で中小企業者がやるべきことなどをテーマとした時流や企業ニーズに合ったセミナー・講習会を開催した。

実施回数	参加者数
12回 (うち、伊勢商工会議所との共催5回)	275人

(カ) 食の開発支援

飲食・食品関係での起業・既存企業が多い地域産業の特徴を考慮し、「食」に関する開発・製造・検査までを一貫して行える施設である食の開発コーナーを利用したメニュー開発・商品化講習等を開催した。

実施回数	参加者数
6回	40人

食の開発コーナーの貸出を行った。

利用件数	18件
------	-----

(キ) 施設の有効活用による支援

開放試験室や材料試験室に設置の各種試験機器の有効活用により中小企業者及び起業家の円滑な事業活動の支援を行った。

機械名等	利用件数
蛍光X線分析装置	回 30
恒温恒湿器	13
定温恒湿器	2
FRP新造船の材料実験	10

## エ 人材育成支援（企業力の強化）

### （ア）ものづくり人材育成セミナー等の開催

地域製造業者の管理者育成等を目的とした開発技術セミナーを伊勢商工会議所製造3部会と連携して開催し、先端技術の情報やコロナ禍が製造業に与える影響等に関する講習を実施した。

実施回数	参加者数
3回	35人

## オ 地域伝統工芸の振興支援

### （ア）地域伝統技術講習会・講座等の開催

技術習得だけに終始せず起業スキルを身に付けることを目的として伊勢掛軸、ガラス細工やジュエリーなどの工芸講座を開催した。

また、漆芸総合講座は、学術的観点から漆芸を学び、今後の製作活動に役立ててもらうため開催した。

講座・セミナー名	回数	参加者延べ数
漆芸総合講座	回 2	人 32
伊勢掛軸講座	6	36
ガラス細工講座	6	36
ジュエリー講座	6	34

### （イ）作業実習室の活用

専門アドバイザー（週3回）を配置し、木工機器を利用した製品試作等の支援、伊勢の若手家具職人グループへ技術指導や作業場所の提供、家具製作研修生の受け入れ等を行った。また、小学校で使用する家具の製作を行う「新みなと小・木育家具プロジェクト」を市教育委員会、伊勢工業高等学校、伊勢の若手家具職人グループ・小学生が連携して行うにあたり、企画・製作等に関する支援を行った。

その他、四郷小学校4年生を対象に同センターの見学会を行い、工芸品実物展示や職人の製作実演、伊勢玩具の遊び体験など、伝統工芸について学ぶ機会を提供した。

## カ 雇用・就労支援

市内中小企業者の人材確保の足がかりとして、三重大学や宇治山田商業高等学



校など地元の大学・高校の学生や教職員を対象に、市内中小企業者の視察会や説明会を開催し、将来の雇用につながるよう努めた。

開催日	対象者	視察先等	参加者数
2. 9.18	三重大学工学部機械工学科1~3年生	【オンライン見学会】 キクカワエンタープライズ(株)	人 181
2.10. 5	三重大学工学部電気電子工学科3年生	【オンライン見学会】 (株)UL Japan	65
3. 2.10	宇治山田商業高等学校全学科1年生	【地元企業説明会】 (株)赤福、村田機械(株)	197
3. 2.17	皇學館大学全学科3年生	【オンライン面接対応セミナー】	41
計		4社	484

キ 他機関の技術開発支援事業補助金等獲得支援

事業名	主管	支援件数
伊勢市創業・移転促進補助金	伊勢市	件 25
伊勢市新産業創出支援事業補助金	伊勢市	1
三重県版経営向上計画	三重県	11
三重県版経営向上支援 新型コロナ危機対応補助金	三重県	23
三重県新型コロナ危機対応事業継続 ・緊急支援補助金	三重県	1
三重県新型コロナ克服生産性向上 ・業態転換支援補助金	三重県	1
三重県新型コロナウィルス感染症拡大阻止 協力金	三重県	2
中小企業高付加価値化投資促進補助金	三重県	1
小規模事業者持続化補助金	経済産業省	5
中小企業等事業再構築補助金	経済産業省	1
事業承継補助金	経済産業省	1
持続化給付金	経済産業省	3
家賃支援給付金	経済産業省	3
地域・企業共生型ビジネス導入・創業促進 事業補助金	経済産業省	1
雇用調整助成金	厚生労働省	2

(2) 伊勢市産業支援センター運営協議会の開催

伊勢市産業支援センターの円滑かつ適正な運営を図るため、地元企業や関係団体などで構成される運営協議会を開催し、指定管理者による運営についての意見聴取を行い、地域企業の意見等を可能な限り施策に反映させた。また、関係団体との連携・調整等に努めた。

第1回運営協議会：令和2年7月13日（月）

第2回運営協議会：令和3年2月12日（金）

第2回は上記日程で開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、書面での開催に変更し、資料送付及びアンケートを実施した。

#### 14 消費生活関連事業

##### (1) 消費生活相談業務

伊勢市消費生活センターにおいて、架空請求や悪質商法など、消費生活に関するトラブルに対し、専門相談員による相談を行った。電話又は窓口にて相談者への助言や、相談内容によっては、事業者への確認や交渉の手助けなどを行い、消費者問題の早期解決に努めた。

また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、関連する相談の件数も増加傾向となったことから、国や県と連携し情報収集を行うとともに、広報紙やホームページなどを通じ情報の発信を実施した。

消費生活相談件数	864 件
----------	-------

##### (2) 啓発活動

消費者被害を未然に防ぐため、地域包括支援センターと連携を取りながら、老人クラブを中心に出席講座を実施した。出席講座では、伊勢市消費生活センターの紹介や、被害にあわないために気をつけることなど、これまでの事例とともに啓発DVDなどを使ってわかりやすい講座を行った。また、若年者に向けた啓発として、令和3年1月開催の成人式において、新成人に啓発用パンフレットの配布を行った。

また、市ホームページに相談事例や啓発情報を掲載したほか、「広報いせ」に年7回、消費生活情報を掲載した。

内 容	対 象	件数
出席講座等	高齢者クラブほか	件 4
成人式	新成人	1

##### (3) 多重債務対策

多重債務に陥っている人が誰にも相談できず、解決の糸口さえ見つからないということがないように、消費生活センターにて相談を受け付け、債務状況・家族構成等の基本的な事項を聴き取ったうえで、司法書士や弁護士事務所の紹介・相談予約を行った。多重債務者を確実に法律専門家へつなげることで、多重債務問題の解決に努めた。

また、三重県司法書士会の協力を得て、毎月第3木曜日に無料多重債務相談会を開催した。

無料多重債務相談会受付件数	19 件
---------------	------

## 労政関係

### 1 雇用対策事業

#### (1) 若年求職者等支援事業

若年者の中には、離職を繰り返す方、働く意欲はあるものの就職に至らない方、働く意欲が低下するなど社会生活そのものが困難な方など、職業的な自立が困難な方が多数存在しており、その要因は多岐に及ぶ。国が設置する「いせ若者就業サポートステーション」と連携し、個別の事情に応じた就労支援を実施した。

#### ア 伊勢市若者就職総合支援業務委託

- ・実施期間 令和2年4月17日～令和3年3月31日
- ・委託先 特定非営利活動法人いせコンビニネット
- ・委託料 4,468,468円
- ・実績
  - ・臨床心理士による心理カウンセリング  
実施回数：12回  
利用者数：延べ25人
  - ・適職診断等を用いた若者キャリア開発プログラム  
実施回数：30回  
利用者数：延べ106人
  - ・セミナー・講座  
実施回数：58回  
利用者数：延べ241人
  - ・ボランティア体験  
実施回数：28回  
利用者数：延べ41人
  - ・就労体験  
実施回数：58回  
利用者数：延べ121人
  - ・市内事業所見学会  
実施回数：7回  
利用者数：延べ23人
  - ・WEB動画の制作・公開

#### (2) 就労支援事業

#### ア 障がい者雇用促進の取組

伊勢公共職業安定所と連携し、障がい者雇用の促進を目的として、伊勢市内の障害者雇用状況報告対象事業所（5事業所）を訪問し、啓発活動を実施した。

イ 女性のための就職支援セミナーの開催

女性の就職・再就職支援を目的に、女性の就職支援セミナーを開催した。

- ・実施日 令和3年2月25日
- ・場所 伊勢市ハートプラザみその
- ・参加者数 5人

ウ 南三重地域就労対策協議会

若者の地元就職・定着を目的に設立した南三重地域16市町で構成する南三重地域就労対策協議会（会長：松阪市長）に負担金を支出した。

- ・負担金 393,968円
- ・主な取組 就職マッチング支援サイトの構築 掲載事業所数 53社  
高校生への情報提供申込書の配布 申込人数 52人

(3) 中小企業退職金共済制度奨励補助金

中小企業者の従業員の福祉の増進と雇用の安定を図るため、特定退職金共済制度又は中小企業退職金共済制度に新たに従業員を加入させた事業者に補助金を交付した。

対象者	市内に事業所を有する中小企業者
補助対象経費	新たに制度に加入させた従業員に係る退職金共済契約を締結した月から納付した12か月分の掛金
補助率	補助対象経費の20% 限度額(1人につき)年額12,000円

- ・補助実績 64件 1,698,000円

2 勤労者福祉事業

(1) 伊勢地域勤労者福祉サービスセンター補助金

伊勢市、鳥羽市及び玉城町の区域内の中小企業で働く勤労者と事業主への勤労者福祉制度の充実を推進し、併せて中小企業者の発展を図るため、一般社団法人伊勢地域勤労者福祉サービスセンターに対して管理運営費の補助を行った。

名称	一般社団法人 伊勢地域勤労者福祉サービスセンター
所在地	八日市場町13番13号(サンライフ伊勢内)
実施事業	生活安定事業、健康管理事業、教室事業、余暇活動事業、余暇施設事業など
補助金額	13,284,000円(うち伊勢市負担金10,359,000円)
会員数 (令和3年3月1日時点)	845事業所、5,217人

3 高齢者労働対策事業

(1) 高齢者労働能力活用事業費補助金

高齢化が進展する中、高齢者の多様化する就業ニーズに対応するため、労働対策及び生きがい対策の一環として設立した、公益社団法人伊勢市シルバー人材センターに対して管理

運営費の補助を行った。

名 称	公益社団法人 伊勢市シルバー人材センター
所在地	西豊浜町141番地
実施事業	高齢者に相応しい臨時的・短期的な就業(軽作業)、福祉・家事援助サービス等の提供
補助金額	18,650,000円
会員数等 (令和3年3月末時点)	会員数826人、延べ就業人数76,086人 受託件数3,566件、契約金額345,607,284円

#### 4 勤労者福祉施設管理運営事業

##### (1) サンライフ管理運営事業

管理運営を指定管理者に委ねるとともに、施設の維持管理のため設備改修等を実施した。

指 定 管 理 者	指 定 管 理 料 (令和2年4月～令和3年3月分)
一般社団法人 伊勢地域勤労者福祉サービスセンター	4,873,000円

##### ア 運営状況

###### (ア) 利用件数及び利用者数

区 分	研修室	会議室	職業講習室	教養文化室	体育室	トレーニング室	計
利用件数	件 256	件 70	件 326	件 147	件 565	件 13,059	件 14,423
利用者数	人 2,086	人 611	人 5,912	人 1,715	人 11,709	人 13,059	人 35,092

###### (イ) 利用料収入

区 分	施設利用料	設備器具 利用料	冷暖房設備 利用料	計
2. 4～3. 3	7,433,300 円	361,060 円	204,270 円	7,998,630 円

###### (ウ) 自主事業

区 分	講座の種類と講座数	講 座 回 数	延べ受講者数
趣味づくり	9 種 11 講座	159 回	3,286 人
健康づくり	8 種 14 講座	276	4,983
計	17 種 25 講座	435	8,269

##### イ 指定管理運営維持負担金

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、利用料金収入等が減少している指定管理者に対し、利用料減収分の一部(3,690,347円)を負担した。

##### (2) 労働福祉会館管理運営事業

労働者の福利増進及び市民の文化向上に寄与するため、会議室の貸室、維持管理を行った。

(ア) 使用件数及び使用者数

区 分	大会議室	第 1 会議室	第 2 会議室	第 3 会議室	第 4 会議室	計
使用件数	件 35	件 253	件 155	件 70	件 145	件 658
使用者数	人 1,272	人 3,349	人 1,250	人 748	人 719	人 7,338

(イ) 使用料収入

区 分	施設使用料	設備器具 使用料	冷暖房設備 使用料	計
2. 4~3. 3	2,128,890 円	33,090 円	99,520 円	2,261,500 円

## 産業支援関係

### 1 企業立地推進事業

#### (1) 企業訪問の実施

例年は、製造業を中心とする企業への訪問や各種企業展への参加により、立地に関する企業ニーズ、先進事例の情報把握に関する活動を行っているが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、原則的に自粛し、必要最低限に止めた。

訪 問 地 域	訪問件数	備 考
県外	件 2	(首都圏2件)
県内(市内除く)	0	
市内	34	
計	36	

#### (2) 伊勢志摩定住自立圏共生ビジョンによる企業誘致

連携市町 伊勢市・鳥羽市・志摩市・玉城町・度会町・南伊勢町

目 的 三重県内では、道路交通網・リニア新幹線の整備状況から北勢方面への企業立地が盛んである。伊勢志摩地域には大規模な工業団地が無く、市町が個別に PR するのではなく、広域で企業誘致活動をし、操業環境を周知していくことを目的とする。

三重県が主催する企業セミナーへの参加

伊勢志摩地域における工業団地、優遇制度の PR を行い、新たな企業の誘致や雇用の創出につなげるとともに、伊勢志摩の観光や物産の紹介をするなど、伊勢志摩を総合的に PR する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のためセミナーが中止となった。

#### (3) 不動産鑑定評価

工場等立地促進奨励金(用地取得奨励金)算定のため不動産鑑定評価を委託した。 1件

#### (4) 企業立地マッチング促進事業

企業立地の促進及び産業用地等の有効活用を図り、事業の適正かつ円滑な推進と宅地建物

取引業の健全な発展に資することを目的としている。

立地を希望する企業へ、用地等を紹介する不動産情報提供者として登録のある宅地建物取引業者数 25 社

## 2 工場等誘致奨励事業

### (1) 各種奨励制度の周知

市内への工場等の誘致・誘導について、企業訪問、日本立地センター（立地.net）ホームページ、中小企業基盤整備機構、伊勢市ホームページ等により各種奨励制度の周知に努めた。

### (2) 奨励措置事業者の指定

新たな設備投資を行う事業者について1社の指定を行った。

### (3) 工場等誘致奨励金の交付

本市における産業の振興及び雇用の促進を図り、もって地域の活性化に資するため、伊勢市工場等立地促進条例に基づき奨励金を交付した。

事業者名	交付決定額	概要
株式会社AMI	円 16,470,000	用地取得奨励金
株式会社UL Japan	18,298,800	用地取得奨励金
みえぎょれん販売(株)	4,852,900	設備投資奨励金
ティアンドティ(株)	916,600	設備投資奨励金
(株)ふじよし	427,600	設備投資奨励金
(株)永南	1,002,500	設備投資奨励金
(有)二軒茶屋餅角屋本店	1,747,000	設備投資奨励金
(株)ブランカ	1,170,300	設備投資奨励金
村田機械(株)	8,575,400	設備投資奨励金
(株)鈴工	800,000	雇用奨励金
伊勢金型工業(株)	600,000	雇用奨励金
計(11件)	54,861,100	

## 3 企業立地推進一般経費

### (1) 企業立地・産業支援研修会への参加

地域活性化につながる企業立地を一層推進するため、研修会に参加し職員の資質を高め、情報収集に努める予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止により研修会が中止となった。

### (2) 企業立地用地の維持管理

サン・サポート・スクエア伊勢について、市有地の草刈等を行い適切な維持管理に努めた。

# 農 林 水 産 課

## ○ 農業振興関係

### 1 農業経営基盤強化促進事業

#### (1) 経営改善・就農計画支援活動

「伊勢市農業経営基盤の強化の促進に関する基本構想」に基づき、優れた農業経営体を目指して、農業経営の改善を計画的に進めようとする者が作成した農業経営改善計画や、農業経営の発展目標を明らかにし新たに農業経営を営もうとする者が作成した青年等就農計画を認定し、この改善・就農計画の推進を支援した。

認定農業者 118人（令和3年3月末現在、うち令和2年度新規認定7人）

認定新規就農者 9人（令和3年3月末現在、うち令和2年度新規認定2人）

#### (2) 利用権設定等促進事業

効率的かつ安定的な農業経営が農業生産の相当部分を担う農業構造を確立するため、関係機関・団体が農地の流動化に関する情報を共有し、連携して認定農業者等の育成すべき農業経営者への農地の利用集積を推進した。

・農業経営基盤強化促進法に基づく利用権等設定面積

区 分	面 積
利用権設定(R3.3末現在)	656.3 ha
R2.4～R3.3実績	
設 定	156.4
中途解約	36.4
所有権移転	0.9

### 2 農業関係制度資金の活用等

#### (1) 伊勢市特別融資制度推進会議

効率的かつ安定的な農業経営を目指す農業者が必要とする農業関係資金の適正かつ円滑な融資運営等に資するため、関係機関による伊勢市特別融資制度推進会議において、貸付けの認定等を行った。

資金名	貸付件数	借入総額
農業近代化資金	8 件	38,000,000 円
農業経営改善促進資金 (スーパーS資金)	6	66,000,000
農業経営基盤強化資金 (スーパーL資金)	3	504,000,000
青年等就農資金	1	590,000
計	18	608,590,000



(2) 利子補給補助事業

経営改善を目指す認定農業者を支援するため、農業近代化資金等の借入れに際し、発生する利子の一部を助成した。

資金名		件数	借入残高	利子補給額	備考
農業近代化資金	上半期 (1~6月)	件 67	円 101,045,000	円 49,086	市単独事業
	下半期 (7~12月)	61	98,157,000	48,163	
農業経営基盤強化資金 (スーパーL資金)		11	149,605,412	515,825	うち県補助金 36,754円
計				613,074	

3 新規就農者総合支援事業費補助金

新規就農するにあたって所得の確保が課題となっていることから、経営の不安定な就農初期の青年就農者に対する補助金を交付し、青年就農者の増加及び就農後の定着を図った。

事業費 6,414,358円

交付額 6,414,358円(年間)

【内訳】 414,358円(1年分 所得増のため減額対象者1名)

+1,500,000円(1年分)×対象者4名分(継続)

4 担い手確保・経営強化支援事業補助金

地域の中心となる農業経営体等が、融資を活用して農業用機械等を導入し経営改善・発展に取り組む場合に、事業費の1/2を上限とし補助を行った。

実施事業者	件数	作物	事業内容	事業費	補助額
認定農業者 (個人)	件 1	主穀	事業の拡大計画に基づく 主穀類の乾燥機等の導入	円 14,491,380	円 6,586,000

(市補助額に対し国・県全額補助)

5 遊休農地活用事業

農村環境や農業経営の現場で様々な問題を引き起こす遊休農地の解消を図るため、地域農業の担い手が遊休農地を活用して営農するにあたり、その再開に必要な草刈りや耕起など、遊休農地を営農可能な状態に回復するための支援を行った。

実施農業者	事業費	解消面積	補助額
(株)神宝農産	円 359,305	a 15	円 150,000
〃	356,478	27	178,239
(株)第三土地	941,281	25	250,000
計	1,657,064	67	578,239

交付単価 補助対象経費の2分の1以内の額(上限:10,000円/1a)(市単独事業)

年度	遊休農地面積	農地全体に占める割合
30	ha 99.0	% 3.0
元	96.6	3.0
2	94.4	2.9

## 6 農業振興事業

農家のグループやＪＡ伊勢生産者部会、集落営農組織などが行う地域農業の振興に資する取組みについて、補助金を交付することで支援を行った。

### (1) 三重県伊勢志摩指導農業士会活動助成金

地域農業のリーダーである指導農業士会が行う農業後継者育成の活動及び地域農業の振興に資する活動に対する支援を行った。

交付先 伊勢志摩指導農業士会

事業費 1,024,600 円

補助額 100,000 円 (20,000 円/1名×市内在住5名分)(市単独事業)

### (2) 三重県伊勢志摩青年農業士連絡協議会活動助成金

地域農業の担い手である青年農業士連絡協議会が行う農業技術向上のための研修交流及び地域農業の振興に資する活動に対する支援を行った。

交付先 伊勢志摩青年農業士連絡協議会

事業費 605,000 円

補助額 50,000 円 (10,000 円/1名×市内在住5名分)(市単独事業)

### (3) 農業振興補助金

農業が持続的に営まれることで、農村環境が良好に保たれることから、農業者等の地域農業や農業振興に資する取組を支援することで、担い手の育成確保や生産活動の強化を図った。

実施事業者	作物	事業内容	事業費	補助額
ファームハマグチ 有限会社	キャベツ	病虫害防除や肥料散布等に用いる農業用ドローンの導入	円 1,188,000	円 206,400

(市単独事業)

### (4) 特色ある農産物づくり支援事業補助金

有機・減農薬栽培の促進、先進的又は地域の特色ある農産物づくりに取り組む農業者に対して支援を行い、地域農業の活性化を図った。

実施事業	作物	事業内容	事業費	補助額
横輪町活性化 委員会	横輪いも	新しい肥料の導入による生産体系の検証及び夏季における高温対策のための白黒マルチの導入	円 114,530	円 57,265

(市単独事業)

( 5 ) 農業振興地域整備促進事業

農業振興地域整備計画に基づき地域内における計画的土地利用を進める中、農業諸情勢の変化に対応して、地域の土地利用の動向を踏まえ、他の土地利用との調整を図り、地域の特性及び課題に応えるべく、農用地区域の見直しを行った。

農用地利用計画変更面積：令和2年度申出による変更及び変更予定分

利用計画変更分	件数	筆数	面積
農用地除外	2 件	2 筆	1,048.00 m <sup>2</sup>
農用地編入	1	1	637.00
用途変更	6	8	3,760.00

事業費 168,000 円 (市単独事業)

7 経営所得安定対策推進事業

水田を活用して小麦・野菜等を作付している農業者に対して交付金を交付することにより、農業経営の安定や農地の有効利用を図った。

推進事業費 6,280,619 円 (補助 4,847,000 円 市単独 1,433,619 円)

交付対象者 191 名

交付額 302,829,126 円 (国から交付対象者へ直接交付)

8 6次産業化推進事業

農産物の6次産業化を主体となつて行う農業者やそれらを構成する団体に対し、市内産の農産物を使用した新たな加工品の開発や販売などに係る必要な経費に対して支援を行い、市内の農産物の6次産業化を推進するため、関係団体と調整を行った。(市単独事業)

9 人・農地問題解決加速化支援事業

農業が厳しい状況に直面している中で、持続可能な力強い農業を実現するためには、基本となる人と農地の問題を一体的に解決していく必要がある。そこで、それぞれの集落・地域において話し合いを行い、集落・地域が抱える人と農地の問題を解決するための「未来の設計図」となる「人・農地プラン(地域農業マスタープラン)」の作成に関する支援を行った。

・人・農地プラン作成地域 10 地区 【粟野町、小俣町西新村、小俣町元町・相合・東新村、小俣町湯田、小俣町明野、小俣町宮前、中須町、上地町、西豊浜町上区、伊勢市全域(作成済地域を除く。)]

・人・農地プラン説明会等実施地区 【磯町、植山町、西豊浜町(小川区、森区)、有滝町、村松町、東大淀町、一色町】

10 農地中間管理事業

今後、農業者の減少により耕作者のいない農地の増加が見込まれる。そこで、「人・農地プラン(地域農業マスタープラン)」と連携しつつ、農地の中間受け皿となる農地中間管理機構による担い手への農地集積・集約化に対する調整を行った。

農地中間管理事業を活用した賃貸借面積

R2 年度	累計面積
ha 40.4	ha 74.7

11 農産物ブランド化推進事業

市内農産物（青ねぎ、いちご、トマト、かぼちゃ、蓮台寺柿、横輪いも）の生産量拡大、販路拡大、高付加価値化、知名度の向上を推進する取組を行う団体等に対して支援し、地域農業の活性化を図った。

実施事業者	作物	事業内容	事業費	補助額
J A 伊勢いちご部会	いちご	伊勢市のふるさと納税の返礼品として長距離輸送に対応できる化粧箱資材の導入	円 803,825	円 365,000

（市単独事業）

12 伊勢のいちご産地強化事業

新たにいちごを生産しようとする者が新規就農者として独立するまでの研修に必要な資材や施設整備等に対して支援を行った。

実施事業者	作物	事業内容	事業費	補助額
（株）あくりん伊勢	いちご	育苗ベンチ資材一式の購入	円 133,100	円 66,550

（市単独事業）

13 水田等環境改善事業

市内の農地において農業者が行うスクミリンゴガイ（ジャンボタニシ）防除事業に要する経費に対して支援し、農業の生産性の向上及び所得の安定並びに農作物被害の軽減を図った。

事業名	申請件数	事業費	補助額
駆除事業	件 30	円 1,762,467	円 1,165,790
予防事業	37	1,146,419	753,010
計	67	2,908,886	1,918,800

（市単独事業）

14 地産地消推進事業

（1）伊勢市地産地消の店認定制度

市内産農林水産物を食材として取り扱う飲食店等を、伊勢市地産地消の店として認定し、当該店の地産地消に係る取組を消費者に周知することにより、市内産農林水産物の消費及び需要の拡大を図った。（事業費 131,879 円・市単独事業）

認定店舗数：57 店舗（飲食店 36、宿泊施設 2、直売所 6、小売店 7、量販店 6）

（令和 3 年 3 月末現在）

(2) 伊勢市農産物等消費推進事業補助金

地域農業における農村コミュニティの再構築や地域農業の維持発展を目的に、地域で採れた農産物などを地域で消費する「地産地消」の活動を行う農産物直売所に対して消耗品や資材面で支援を行った。

交付先	事業内容	事業費	補助額
ハノカノ里	よしず、アルコールハンドジェル等の購入	円 40,631	円 40,631
まぜ楽市	のぼり旗、折りたたみ会議テーブルの購入	47,740	47,740
伊勢市産直部会	レジスターの購入	44,330	31,130
計	-	132,701	119,501

(市単独事業)

(3) 学校給食への市内農水産物の活用支援

学校給食に市内産農水産物を活用していくことで地産地消を推進するとともに、生産者への感謝の念、地域産業や文化を理解し、郷土への関心を深め、より健全な食生活を実践できる児童生徒の育成を図った。

事業主体 伊勢市学校給食協会  
負担金 1,010,188 円 (市単独事業)

提供食材	提供時期	回数
蓮台寺柿	10月	1回
青ねぎ	11月	9回
いちご	1月	1回
きざみのり	2月	1回

15 農業体験学習事業

食育推進の一環として農業体験を含む食育の機会を設け、食の大切さ、食を育む産業である農業の大切さなどについて考えてもらう機会を提供した。

事業費 184,552 円 (市単独事業)

実施日	対象	内容
【水稲】	新型コロナウイルスの影響により中止	田植え 稲刈り
【蓮台寺柿】 2.11.5	佐八小 3年生(13人)	収穫等：勢田町
【横輪いも】 2.11.27	上野小 4・5年生(19人)	収穫等：横輪町
【青ねぎ】 2.12.3	二見浦小 3年生(71人)	収穫等：小俣町

16 花き活用推進事業

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う式典・イベント等の中止による花き需要の減少により花き価格が低下していることから、市内産の花きを公共施設や民間の福祉施設等に展示することで、花き活用を推進し、花き生産者への支援を行った。

展示場所：市内の公共施設や民間の福祉施設等延べ 424 か所

展示花き：市内産花き（バラ、ガーベラ、トルコギキョウ、菊）

展示期間：令和 2 年 6 月～ 7 月

支 出 額：2,397,776 円（市単独事業）

○ 施設管理関係

1 農業用施設維持補修

農道及び農業用排水路の機能を保持するため、修繕工事や草刈業務委託、重機借上・原材料支給等を行い、農村環境・農業基盤の整備を図った。

（ 1 ）委託関係

施行場所	委 託 名	委託概要	金 額	着 手	完 了
粟 野 町 地 内	菱川除草業務委託	除草業務 一式	円 62,201	2. 7. 1	2. 7. 31
二見町松下地 内 ほ か	二見町ふるさと農道除草業務委託	〃	96,740	2. 7. 17	2. 8. 21
神 社 港 地 内	馬瀬川除草業務委託	〃	99,000	2. 7. 29	2. 8. 31
上 地 町 地 内	汁谷川除草等業務委託	除草業務等 一式	99,000	2. 7. 31	2. 8. 21
中 須 町 地 内	菱川除草(その 2)業務委託	除草業務 一式	99,000	2. 9. 18	2. 10. 2
一之木 4 丁目 地 内	農業用排水施設(ホトス池)除草業務委託	〃	44,000	2. 9. 18	2. 10. 5
二見町荘地内	荘クリーンセンター樹木伐採業務委託	樹木伐採 一式	66,000	2. 11. 11	2. 11. 17
計	7 件	-	565,941	-	-

（ 2 ）工事関係

施行場所	工 事 名	工事概要	金 額	着 工	完 工
中 須 町 地 内	菱川護岸修繕工事	護岸修繕 16.2m	円 770,000	2. 4. 14	2. 6. 2
〃	中須町地内農道修繕工事	農道修繕 一式	79,200	2. 5. 11	2. 5. 22
御 菌 町 小 林 地 内	御菌町小林地内農道修繕工事	〃	99,000	2. 6. 2	2. 6. 8

柏地	町内	柏町地内排水路修繕工事	蓋取替 4枚	円 28,600	2. 6. 2	2. 6. 11
佐八地	町内	佐八町地内排水路修繕工事	排水路法面土のう積 10m	99,000	2. 7. 27	2. 8. 6
上地	町内	上地町地内農道修繕工事	農道修繕 一式	27,500	2. 8. 6	2. 8. 11
佐八地	町内	佐八町地内農道修繕工事	"	99,000	2. 8. 18	2. 8. 25
二見町溝口地	町内	二見町溝口地内排水路法面修繕工事	コンクリート土のう積 5.1 m <sup>2</sup>	209,000	2. 8. 27	2. 10. 5
一色地	町内	一色町地内農道修繕工事	農道修繕 一式	88,000	2. 9. 1	2. 9. 30
円座地	町内	円座町地内農道修繕工事	"	99,000	2. 9. 25	2. 10. 12
有滝地	町内	ありたき農村公園木柵修繕工事	木柵修繕 一式	99,000	2. 10. 28	2. 11. 30
東豊浜地	町内	東豊浜町地内排水路スクリーン設置工事	スクリーン設置 一式	95,249	2. 10. 30	2. 11. 10
二見町松下地	町内	ふるさと農道転落防止柵設置工事	転落防止柵設置 一式	99,000	2. 12. 1	3. 1. 29
津村地	町内	津村町地内農道改良工事	道路横断側溝 3m 暗渠 1.8m 排水路土砂撤去 9 m <sup>3</sup>	873,400	2. 12. 16	3. 2. 16
中須地	町内	中須町地内農道修繕(その2)工事	農道修繕 一式	231,000	2. 12. 18	2. 12. 28
"		中須町地内排水路(菱川)修繕工事	張コンクリート 8.9 m <sup>2</sup>	165,000	2. 12. 18	3. 1. 6
二見町松下地	町内	ふるさと農道歩道修繕工事	歩道修繕 一式	99,000	2. 12. 21	3. 1. 18
通地	町内	通町地内排水機場水路堆積物撤去工事	堆積物撤去 一式	99,000	3. 1. 15	3. 2. 10
上野地	町内	上野町地内農道修繕工事	農道修繕 一式	374,000	3. 1. 18	3. 2. 10
中須地	町内	中須町地内排水路修繕工事	張コンクリート 57 m <sup>2</sup>	1,276,000	3. 1. 19	3. 2. 22
上地	町内	上地町地内排水路修繕工事	張コンクリート 73 m <sup>2</sup>	881,100	3. 1. 29	3. 3. 15
小俣町新村地	町内	小俣町新村地内道路舗装工事	舗装 197 m <sup>2</sup>	1,243,000	3. 2. 8	3. 3. 16
粟野地	町内	粟野町地内排水路法面修繕工事	排水路法面修繕 一式	97,900	3. 2. 9	3. 3. 25
大地	町内	大湊町地内排水路浚渫工事	浚渫 95 m <sup>3</sup>	1,570,800	3. 2. 17	3. 3. 16
計		24件	-	8,801,749	-	-

(3) 重機借上・原材料支給

	施行場所	金額
重機借上	上野町地内 ほか 15件	円 4,977,500
原材料支給	柏町地内 ほか 7件	498,344
計	24件	5,475,844

2 伊勢市都市農山村交流促進施設管理

(1) 施設管理

横輪地区活性化事業で整備した伊勢市都市農山村交流促進施設について、指定管理者制度による施設の管理運営を行い、地域住民と都市住民が集い触れ合う交流の場として地域の活性化を図った。

- ・施設名 伊勢市都市農山村交流促進施設 郷の恵「風輪」
- ・指定管理者 横輪町活性化委員会
- ・令和2年度指定管理委託期間 令和2年4月1日～令和3年3月31日
- ・指定管理委託料 3,065,700円
- ・施設利用状況等

期間	開館日数	来客人数
	日	人
2. 4. 1～2. 4.30	24	1,263
2. 5. 1～2. 5.31	24	273
2. 6. 1～2. 6.30	21	196
2. 7. 1～2. 7.31	23	195
2. 8. 1～2. 8.31	23	399
2. 9. 1～2. 9.30	23	242
2.10. 1～2.10.31	21	195
2.11. 1～2.11.30	22	572
2.12. 1～2.12.31	21	438
3. 1. 1～3. 1.31	20	193
3. 2. 1～3. 2.28	20	216
3. 3. 1～3. 3.31	23	1,037
計	265	5,219

(2) 委託関係

施行場所	業務名	業務概要	金額	着手	完了
横輪町内	宮山管理業務委託	管理業務 一式	円 300,000	2. 4. 1	3. 3.26



### (3) 負担金

新型コロナウイルス感染症の影響から、売上収入が激減したため、当該施設の運営に支障をきたしていたことから、指定管理者から申し出があり協議を行った結果、最も影響が大きい桜まつりの期間を含む令和2年4月分を補填の対象とし、406,640円を補填した。

## 3 二見しょうぶロマンの森維持管理

### (1) 施設管理

伊勢市二見地域農産物等活用型総合交流促進施設について、指定管理者制度による施設の管理運営を行い、農村地域資源を活用し地域の活性化を図った。

- ・施設名 伊勢市二見地域農産物等活用型総合交流促進施設  
「民話の駅蘇民」「しょうぶ園」
- ・指定管理者 二見しょうぶロマンの森維持管理組合
- ・令和2年度指定管理委託期間 令和2年4月1日～令和3年3月31日
- ・指定管理委託料 5,041,300円
- ・施設利用状況

期 間	開館日数	来客人数
2. 4. 1～2. 4. 30	29日	10,068人
2. 5. 1～2. 5. 31	31	13,265
2. 6. 1～2. 6. 30	30	14,231
2. 7. 1～2. 7. 31	31	12,459
2. 8. 1～2. 8. 31	29	10,940
2. 9. 1～2. 9. 30	30	9,494
2.10. 1～2.10. 31	30	9,454
2.11. 1～2.11. 30	30	9,934
2.12. 1～2.12. 31	31	12,158
3. 1. 1～3. 1. 31	28	8,837
3. 2. 1～3. 2. 28	28	9,443
3. 3. 1～3. 3. 31	31	10,193
計	358	130,476

### (2) 用地買収関係

しょうぶ園内道路、水路用地の未買収用地の取得について、一部完了した。

施行場所	地権者数	筆数	面積	土地代金	前金	支出金額
二見町 松下地内	名 1	筆 1	m <sup>2</sup> 52.19	円 182,665	円 128,000	円 54,665

## 4 サンファームおばた維持管理

経営構造対策事業によって整備した産直施設であるサンファームおばたの管理運営を行い、農家の市場出荷以外の販路を確保し、農業者の経営安定、担い手の育成等を図った。

(1) 市有財産の貸付

所在地	構造	建物面積	貸付先	貸付料(年額)	用途	期間
小俣町湯田 55番地	鉄骨造折板葺 平屋建	m <sup>2</sup> 429.12	有限会社 サンファーム おばた	円 641,040 (借地料含む)	農産物販売 (産直市)	自 2.4.1 至 3.3.31

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
小俣町湯田 地内	サンファームおばた倉庫 扉修繕工事	引戸施錠修繕 一式	円 29,832	2.6.11	2.6.30
"	サンファームおばた明か り窓修繕工事	明かり窓修繕 一式	66,000	2.9.1	2.9.15
計	2件	-	95,832	-	-

5 多面的機能支払交付金事業

農村地域の過疎化、高齢化、混住化等の進行に伴う集落機能の低下により、地域の共同活動によって支えられている多面的機能の発揮に支障が生じつつあり、地域の共同活動の困難化に伴い、農業用水路や農道等の地域資源の保全管理に対する担い手農家の負担の増加も懸念されるところである。当事業により地域においての農業用水路等の保全管理と施設の長寿命化の活動を行うことにより農村環境の保全、農業・農村の有する多面的機能が今後とも適切に維持・発揮されることを目的とする。

当事業については、平成26年度は事業の移行期間、平成27年度に本格実施となり法律に基づき実施する事業となった。(農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律)

(1) 農地維持支払、資源向上支払(地域資源の質的向上を図る共同活動)

事業実施期間は5年間とされており、従前の農地・水保全管理支払交付金事業から継続し実施する組織については、それぞれ制度実施年度から5か年が活動期間となる。

負担率 国1/2 県1/4 市1/4

交付金単価(国、県、市の合計)(事業を開始した年度によりそれぞれ変動)

農地維持支払 田:3,000円/10a 畑:2,000円/10a

資源向上支払(地域資源の質的向上を図る共同活動)

従前の農地・水保全管理支払交付金事業5年間未実施組織及び資源向上支払(施設の長寿命化)未実施組織 田:2,400円/10a 畑:1,440円/10a

従前の農地・水保全管理支払交付金事業5年間実施組織又は資源向上支払(施設の長寿命化)実施組織 田:1,800円/10a 畑:1,080円/10a

(2) 資源向上支払(施設の長寿命化のための活動)

事業実施期間は3年間とされており、3か年が活動期間となる。

また、平成28年度からの法改正により、交付上限金額は対象農用地の面積に単価を乗じた金額又は、保全管理する区域内に存在する農業集落数に200万円を乗じた金額のいずれか小さい額と定められた。

負担率 国 1 / 2 県 1 / 4 市 1 / 4

交付単価（国、県、市の合計） 田：4,400 円/10a 畑：2,000 円/10a

（3）令和2年度活動組織交付額一覧表

農地維持支払・資源向上支払（地域資源の質的向上を図る共同活動）

活動組織名	認定の位置	農用地面積	交付額	うち市負担額	活動開始年度
一色資源等保全協議会	一色町地域	a 4,504	円 2,160,888	円 540,222	H29
森区ふるさと保全活動隊	西豊浜町森区地域	7,915	3,799,200	949,800	H29
伊勢北部地区自然を守る会	北部地域	6,771	2,261,936	565,484	H29
有滝の自然を守る会	有滝町地域	2,273	1,068,336	267,084	H29
村松ふるさと保全会	村松町地域	14,022	6,647,140	1,661,785	H29
柏町みのり会	柏町地域	5,480	2,620,424	655,106	H29
上地・水・土・里グループ	上地町地域	16,003	7,601,976	1,900,494	H29
こころ豊かなあわの村	粟野町地域	5,532	2,595,504	648,876	H29
鹿海町農地・水保全活動組織	鹿海町地域	6,571	3,154,080	788,520	H29
上野町日向野里	上野町地域	5,159	2,474,600	618,650	H29
弁天様協議会	円座町地域	3,679	1,765,920	441,480	H29
津村町地区農地・水・環境保全会	津村町地域	2,961	1,297,956	324,489	H29
楠部地区農地・水・環境保全会	楠部町地域	3,119	1,493,336	373,334	H29
佐八地区農地・水・環境保全会	佐八町地域	3,342	1,603,300	400,825	H29
中須町農地・水保全会	中須町地域	2,908	1,340,456	335,114	H29
まぜ創生グループ	馬瀬町地域	2,583	1,181,188	295,297	H29
通町ふるさと再生活動隊	通町地域	1,264	606,720	151,680	H29
水土里プロジェクトおばた	小俣町地域	28,093	12,543,800	3,135,950	H29
磯地区地域資源保全会	磯町地域	4,078	1,571,988	392,997	H29
荘田園環境を守る会	二見町荘地域	1,448	659,436	164,859	H29
清し有田佐田沖環境保全会	小俣町地域	208	97,432	24,358	H29
上区資源環境保全プロジェクト	西豊浜町上区地域	11,481	5,432,276	1,358,069	H30
朝熊町地域資源保全会	朝熊町地域	2,424	1,299,160	324,790	H30
東大淀を守る会	東大淀町地域	17,791	8,451,444	2,112,861	R元
黒瀬町農地保全会	黒瀬町地域	1,342	644,160	161,040	R元
西環境保全会	二見町西地域	3,930	1,704,424	426,106	R 2
小木町農地管理会	小木町地域	2,789	1,330,120	332,530	R 2
計	26 組織	167,670	77,407,200	19,351,800	-

伊勢市の面積を含む玉城町組織（平成30年度より市町を跨ぎ活動する組織については当該市町分の交付となった。）

資源向上支払（施設の長寿命化のための活動）

資源向上支払（施設の長寿命化のための活動）については、今年度の交付額は削減され要望額に対し74.2%の割当となった。

活動組織名	認定の位置	農用地面積	交付額	うち市交付額	活動開始年度
西環境保全会	二見町西地域	a 3,930	円 1,094,114	円 273,528	H30
荘田園環境を守る会	二見町荘地域	1,448	435,665	108,916	H30
一色資源等保全協議会	一色町地域	4,504	1,468,668	367,167	R 2
伊勢北部地区自然を守る会	北部地域	6,771	1,470,182	367,545	R 2
柏町みのり会	柏町地域	5,480	1,483,263	370,816	R 2
上地・水・土・里グループ	上地町地域	16,003	5,139,833	1,284,958	R 2
こころ豊かなあわの村	栗野町地域	5,532	1,483,263	370,816	R 2
上野町日向野里	上野町地域	5,159	1,483,263	370,816	R 2
弁天様協議会	円座町地域	3,679	1,200,524	300,131	R 2
津村町地区農地・水・環境保全会	津村町地域	2,961	838,607	209,652	R 2
楠部地区農地・水・環境保全会	楠部町地域	3,119	1,013,870	253,467	R 2
佐八地区農地・水・環境保全会	佐八町地域	3,342	1,089,664	272,416	R 2
中須町農地・水保全会	中須町地域	2,908	891,619	222,905	R 2
まぜ創生グループ	馬瀬町地域	2,583	782,184	195,546	R 2
水土里プロジェクトおばた	小俣町地域	28,093	8,193,635	2,048,409	R 2
上区資源環境保全プロジェクト	西豊浜町上区地域	11,481	1,483,263	370,816	R 2
東大淀を守る会	東大淀町地域	17,791	1,483,263	370,816	R 2
黒瀬町農地保全会	黒瀬町地域	1,342	437,919	109,480	R 2
小木町農地管理会	小木町地域	2,789	901,201	225,300	R 2
計	19組織	128,915	32,374,000	8,093,500	-

## ○ 畜産関係

### 1 松阪食肉公社運営事業

食肉の安全を確保するため、伊勢市を含む主要株主により三重県松阪食肉公社施設の経費を負担し、維持管理対策を図った。

事業主体 三重県松阪食肉公社

負担金 3,374,000円

### 2 松阪肉牛共進会

松阪肉牛の質及び生産技術の向上、肉牛肥育の振興のため、伊勢市を含む松阪牛生産区域内の市町等により松阪肉牛共進会へ負担金を支出し、消費の宣伝と流通の合理化を図った。

負担金 5,000円

3 伊勢市内家畜頭数 (R3.3.31時点)

種別	頭数
肉牛	555頭(うち松阪牛470頭)
豚	347頭
鶏	20,750羽

○ 農業基盤整備関係

1 土地改良事業補助等

農業経営の安定に資するため、土地改良事業に対する経費を支出し、事業の円滑な推進及び農業農村の基盤整備を進めた。

(1) 補助金

土地改良区等が実施した事業に対して市の基準による補助金を交付した。

補助金 支出先	施行 年度	事業 名	事業 概要	事業 費	市補助 額
宮川用水 土地改良区	R2	土地改良施設維持 管理適正化事業	大湊揚水機場整備 補修	円 5,000,000	円 1,000,000
〃	〃	農業水路等長寿命 化・防災減災事業	東大淀地区揚水機 場整備補修(その2)	8,000,000	1,240,000
〃	〃	〃	有田地区用水路整 備補修(その2)	5,000,000	775,000
小俣町 土地改良区	〃	小俣町明野地内農 道舗装工事	農道舗装	891,000	891,000
村松 土地改良区	〃	村松地区農道舗装 工事	〃	968,000	968,000
三津共 同施行	〃	揚水ポンプ補修事 業	ポンプ補修	739,420	221,826
佐八町自治会	〃	農業用水漏水解消 事業	用水施設補修	200,000	60,000
宮川左岸第二 土地改良区	〃	土地改良施設維持 管理適正化事業	堤体整備補修	2,000,000	240,000
伊勢北部 土地改良区	H12~ H15	(注) 県営ほ場整備事業 (伊勢北部地区)	区画整理工事	1,179,325	1,179,325
〃	R2	伊勢北部地区農道 舗装工事	農道舗装	3,000,000	3,000,000

伊勢北部 土地改良区	R2	植山井戸修繕工事	井戸修繕	円 1,860,000	円 558,000
〃	〃	東豊浜町農道緊急 修繕工事	農道修繕	847,000	847,000
豊浜 土地改良区	H13	(注) 基盤整備促進事業 (大方後地区)	用水路工事ほか	379,688	379,688
五十鈴川 用水 土地改良区	R2	木出頭首工維持管 理費(鹿海町地内)	電気料金ほか	354,754	354,754
計		14件		30,419,187	11,714,593

(注)「市補助額」は償還金に対する補助金額

(2) 県営事業負担金

パイプライン整備等の国営関連県営事業に対して負担金を支出した。

事業名・地区名(事業期間)	工事概要	事業費	市負担額
(注1) 令和元年度 県営かんがい排水事業 宮川4工区(H18年度~R5年度) ・負担区分 国50%、県25% 【幹線】市15% 宮川用水土地改良区10% 【支線】市8.333% 宮川右岸御園土地改良区16.667%	用水路工 339m 測量設計 一式 用地補償 一式	千円 335,000	円 49,612,500 【負担額計】 50,250,000 [令和元年度] 637,500 [令和2年度] 49,612,500
(注1) 令和元年度 高度水利機能確保基盤整備事業 小俣地区(H21年度~R3年度) ・負担区分 国55%、県27.5% 【幹線】市10% 宮川用水土地改良区7.5% 【支線】市3.15% 小俣町土地改良区14.35% 【農道】市17.5%	舗装復旧工 一式	49,000	2,434,604 【負担額計】 3,256,000 [令和元年度] 821,396 [令和2年度] 2,434,604

		千円	円
(注1) 令和元年度 高度水利機能確保基盤整備事業 宮川左岸地区 (H26年度～R5年度) ・負担区分 国55%、県27.5% 【幹線】市町10% (うち伊勢市4.888%) 宮川用水土地改良区7.5% 【支線】市町3.2924% (うち伊勢市1.8682%) 宮川左岸第二土地改良区14.2076%	農業用排水施設 2,900m 測量設計 一式 用地補償 一式	375,000	7,737,120 【負担額計】 9,056,880 [令和元年度] 1,319,760 [令和2年度] 7,737,120
(注1) 令和元年度 農業用施設アスベスト対策事業 城田・下外城田地区 (H26年度～R5年度) ・負担区分 国55%、県35%、市町5% (うち伊勢市2.426%) 宮川左岸第二土地改良区5%	用水路工 9,000m 測量設計 一式	453,000	6,622,980 【負担額計】 10,989,780 [令和元年度] 4,366,800 [令和2年度] 6,622,980
(注1) 令和元年度 県営かんがい排水事業 有爾中・明星地区 (H27年度～R4年度) ・負担区分 国55%、県25%、市町12.5% (うち伊勢市0.056%) 宮川用水土地改良区7.5%	農業用排水施設 420m 測量設計 一式 用地補償 一式	85,000	4,760 【負担額計】 14,000 [令和元年度] 9,240 [令和2年度] 4,760
(注1) 令和元年度 県営かんがい排水事業 田丸地区 (H27年度～R3年度) ・負担区分 国55%、県25%、市町12.5% (うち伊勢市7.215%) 宮川用水土地改良区7.5%	農業用排水施設 15m 測量設計 一式 用地補償 一式	45,000	343,434 【負担額計】 3,246,750 [令和元年度] 2,903,316 [令和2年度] 343,434
(注2) 令和2年度 県営かんがい排水事業 宮川4工区 (H18年度～R5年度) ・負担区分 国50%、県25% 【幹線】市15% 宮川用水土地改良区10% 【支線】市8.333% 宮川右岸御園土地改良区16.667%	用水路工 2534.8m 農業用排水施設 一式 測量設計 一式 用地補償 一式	805,000	45,750,000 【負担額計】 120,750,000 [令和2年度] 45,750,000 [令和3年度] 75,000,000

		千円	円
(注2) 令和2年度 高度水利機能確保基盤整備事業 小俣地区(H21年度～R3年度) ・負担区分 国55%、県27.5% 【幹線】市10% 宮川用水土地改良区7.5% 【支線】市3.15% 小俣町土地改良区14.35% 【農道】市17.5%	舗装復旧工 一式	71,246	4,796,749 【負担額計】 5,395,249 [令和2年度] 4,796,749 [令和3年度] 598,500
(注2) 令和2年度 高度水利機能確保基盤整備事業 宮川左岸地区(H26年度～R5年度) ・負担区分 国55%、県27.5% 【幹線】市町10% (うち伊勢市4.887%) 宮川用水土地改良区7.5% 【支線】市町3.307% (うち伊勢市1.740%) 宮川左岸第二土地改良区14.193%	農業用排水施設 2,700m 測量設計 一式 用地補償 一式	720,000	8,000,738 【負担額計】 35,172,458 [令和2年度] 8,000,738 [令和3年度] 27,171,720
(注2) 令和2年度 農業用施設アスベスト対策事業 城田・下外城田地区(H26年度～R5年度) ・負担区分 国55%、県35%、市町5% (うち伊勢市1.918%) 宮川左岸第二土地改良区5%	用水路工 4,920m 測量設計 一式 用地補償 一式	260,000	959,000 【負担額計】 4,986,800 [令和2年度] 959,000 [令和3年度] 4,027,800
(注2) 令和2年度 県営かんがい排水事業 田丸地区(H27年度～R3年度) ・負担区分 国55%、県25%、市町12.5% (うち伊勢市7.215%) 宮川用水土地改良区7.5%	農業用排水施設 一式 測量設計 一式 用地補償 一式	40,000	1,870,849 【負担額計】 2,164,500 [令和2年度] 1,870,849 [令和3年度] 293,651
計	11件	3,238,246	128,132,734

合計は、各行の最上段を合算

(注1) 令和元年度から一部繰越

(注2) 令和3年度へ一部繰越



## 2 農道整備事業

農業用道路において、未舗装部分の改良により、農業用車両が安全に通行できるよう適切な維持管理を行った。

### (1) 委託関係

施行場所	工 事 名	工事概要	金 額	着 手	完 了
一色町 地内	一色町農道整備工事に伴う測量業務委託	測量業務 一式	円 1,281,500	2.9.4	3.3.5
〃	一色町農道整備工事に伴う設計業務委託	設計業務 一式	2,209,900	2.10.2	3.3.19
計	2件	-	3,491,400	-	-

### (2) 工事関係

施行場所	工 事 名	工事概要	金 額	着 工	完 工
小俣町元町 地内	小俣町元町地内農道舗装工事	農道舗装 192㎡	円 1,544,400	2.9.7	2.10.20
一色町 地内ほか	一色町地内ほか農道舗装工事	農道舗装 756㎡	5,871,800	2.10.30	3.1.15
一色町 地内	一色町地内農道舗装等工事	農道舗装 318㎡ 暗渠 12.5m	6,835,400	2.12.11	3.3.15
計	3件	-	14,251,600	-	-

## 3 農業用排水路整備事業

農業用排水路において、老朽化した排水路を改良することにより、排水機能の回復と環境整備を行った。

### (1) 委託関係

施行場所	工 事 名	工事概要	金 額	着 手	完 了
黒瀬町 地内	黒瀬町地内排水路整備工事に伴う測量業務委託	測量業務 一式	円 3,543,100	2.7.27	2.10.20
〃	黒瀬町地内排水路整備工事に伴う設計業務委託	設計業務 一式	2,910,600	2.7.27	2.11.20
中須町 地内ほか	中須町地内ほか排水路(菱川)整備工事に伴う測量業務委託	測量業務 一式	3,187,800	2.10.30	3.2.19
二見町今一色 地内	二見町今一色地内排水路整備工事に伴う測量業務委託	〃	2,484,900	2.10.30	3.3.15
〃	二見町今一色地内排水路整備工事に伴う設計業務委託	設計業務 一式	2,858,900	2.12.25	3.3.26
計	5件	-	14,985,300	-	-

(2) 工事関係

施行場所	工 事 名	工事概要	金 額	着 工	完 工
黒 瀬 町 地 内	黒瀬町地内排水路整備工事	排水路整備 39.6m	円 1,750,100	2. 5.25	2. 7. 3
東 豊 浜 町 地 内	東豊浜町地内排水路フェンス設置工事	フェンス 86.0m	1,766,600	2. 7. 3	2. 8.28
村 松 町 地 内	村松町地内排水路整備工事	張コンクリート 55 m <sup>2</sup>	1,078,000	2.10.26	2.12.10
粟 野 町 地 内	粟野町地内排水路整備工事	張コンクリート 181 m <sup>2</sup>	5,198,600	2.10.30	3. 2.15
有 滝 町 地 内	有滝町地内排水路整備工事	排水路整備 78.0m	5,237,100	2.11.20	3. 3.15
黒 瀬 町 地 内	黒瀬町地内排水路(その2)整備工事	排水路整備 241.8m	13,295,700	2.12.11	3. 3.29
楠 部 町 地 内	楠部町地内排水路修繕工事	排水路修繕 18.0m	385,000	3. 1.27	3. 3.15
計	7 件	-	28,711,100	-	-

4 農村地域防災減災事業

農業用ため池等農業用施設の現状把握を行い、地震や豪雨による災害の影響の大きい農業用ため池の浸水想定区域図を作成することで、被害の生じる可能性がある範囲を把握し、事前の被害防止や防災の推進を図った。

また、災害に強い農村づくりを進めるため県が実施する東池堤体等の改修工事に対して負担金を支出した。

(1) 委託関係

施行場所	委 託 名	委託概要	金 額	着 手	完 了
佐 八 町 地 内 ほか	ため池浸水想定区域図作成業務委託	浸水想定区域図作成 14 池	円 1,980,000	2.11. 6	3. 1.15

(2) 負担金

施行場所	事業内容	事 業 費	市 負 担 額
(注1) 黒 瀬 町 地 内	東池改修工事	円 60,000,000	円 3,600,000 【負担額計】 6,000,000 [令和元年度] 2,400,000 [令和2年度] 3,600,000
(注2) "	"	31,600,000	140,000 【負担額計】 3,160,000 [令和2年度] 140,000 [令和3年度] 3,020,000
計	2 件	91,600,000	3,740,000

合計は、各行の最上段を合算

(注1) 令和元年度から繰越

(注2) 令和3年度へ一部を繰越

## 土地改良施設維持管理事業

### 1 排水機等補修事業

土地改良施設維持管理適正化事業により農業用排水機等の定期的な維持補修を行うことにより施設の機能を保持し、流域への冠水による被害を未然に防止した。

#### (1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
東豊浜町 地内	(注) 東豊浜第二排水機場 実施設計書作成業務委託	除塵機の整備補修実 施設計 一式	円 1,265,000	2. 7. 8	2. 8.31
一色町 地内	(注) 一色排水機場 実施設計書作成業務委託	"	770,000	2. 7. 8	2. 8.31
竹ヶ鼻町 地内	(注) 船倉排水機場 実施設計書作成業務委託	消音器の整備補修実 施設計 一式	616,000	2. 7. 8	2. 8.31
通地町 地内	(注) 新田排水機場 実施設計書作成業務委託	主エンジン整備補修 実施設計 一式	638,000	2. 7. 8	2. 8.31
計	4件	-	3,289,000	-	-

(注) 維持課施行

#### (2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
東豊浜町 地内	(注) 東豊浜第二排水機場補修 工事	NO.1 除塵機の整備 補修 一式 NO.2 除塵機の整備 補修 一式	円 15,998,400	2.11.20	3. 3.15
一色町 地内	(注) 一色排水機場補修工事	除塵機の整備補修 一式 水平ベルトコンベア の整備補修 一式	5,732,100	2.11.20	3. 3.15
竹ヶ鼻町 地内	(注) 船倉排水機場補修工事	主エンジンの消音器 部更新 一式	3,410,000	2.11.27	3. 3.18
通地町 地内	(注) 新田排水機場補修工事	主エンジンの整備補 修 一式	4,262,500	2.12. 2	3. 2.26
計	4件	-	29,403,000	-	-

(注) 維持課施行

## 2 樋門（農業用）維持管理

流域への湛水による被害を未然に防止するため、地元自治会等へ管理を委託することにより、樋門の機能を保持し、安全管理を図った。

### （1）三重県県土整備部所管樋門操作業務委託

樋門名	所在地	委託先	管理委託料 円
東伊阿良	有滝町	有滝町会	20,600
土路西条号4	西豊浜町	上区自治会	16,500
土路西条号5	磯町	磯町自治会	16,500
矢田川	楠部町	楠部町自治会	20,600
津村	津村町	津村町自治会	16,500
宮沼	〃	〃	20,600
名古屋新田	二見町三津	三津区	20,600
計	7樋門	-	131,900

### （2）市所管樋門操作業務委託

樋門名	所在地	委託先	管理委託料 円
満城	磯町	磯町自治会	20,600
磯	〃	〃	16,500
相合端	〃	〃	16,500
堀の内	西豊浜町	森区自治会	16,500
中島	〃	小川区農事部	16,500
郷垣外	〃	〃	14,450
中坪井	〃	〃	16,500
下坪井	東豊浜町	東豊浜町西条自治会	16,500
浜	〃	〃	16,500
西浦	〃	〃	16,500
一本松	檜原町	檜原町会自治会	16,500
枯木州	〃	〃	16,500
地蔵池	村松町	有滝町会	14,450
南挟間	〃	〃	14,450
西の小端第一	〃	〃	14,450
西曾	西豊浜町	豊浜土地改良区	17,600
旧汐田	東大淀町	東大淀町会	17,600
明野	〃	〃	15,000
東勘坊	柏町	柏町会	17,600
大切戸	一色町	一色町自治会	20,600
戸部神	〃	〃	16,500
中渠	楠部町	楠部町自治会	17,600
小畑	中村町	中村土地改良区	15,000
八郎兵衛	鹿海町	鹿海町自治会	20,600
西新田	〃	〃	16,500

西 沖	朝 熊 町	朝 熊 町 自 治 会	円 16,500
保 田	"	"	16,500
立 岩	"	"	14,600
貝 楠 部	"	"	16,500
亀 ケ 森	"	"	14,600
橘 第 二	"	"	14,600
橘	"	"	16,500
浜 田	"	"	16,500
子 良 江 古	"	"	16,500
雨 漕 川	上 野 町	上 野 町 自 治 会	16,500
西	二 見 町 西	西 区	14,450
計	36樋門	-	591,750

(3) 委託関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 手	完 了
朝 熊 町 地 内	貝楠部樋門清掃業務 委託	清掃業務 一式	円 88,000	2. 4.14	2. 4.22

(4) 樋門小修繕等

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
一 色 町 地 内 ほ か	大切戸樋門ほか修繕 工事	量水標修繕 一式	円 440,000	2. 6. 5	2. 8. 3
鹿 海 町 地 内	八郎兵衛樋門ほか防 護柵設置工事	防護柵設置 一式	319,000	2. 7. 2	2. 7.30
一 色 町 地 内	大切戸樋門修繕工事	樋門修繕 一式	49,500	2. 8.18	2. 8.28
計	3件	-	808,500	-	-

3 排水機維持管理経費

農業用だけでなく集落地域の雨水排水にも稼働している公共性の高い排水機場について、維持管理を土地改良区等へ委託又は補助することにより、農地及び集落の排水体制を維持した。

(1) 市所管排水機場操作業務委託

排水機場名	所 在 地	委 託 先	管理委託料
野 口 排 水 機 場	東大淀町	東大淀土地改良区	円 50,000

(2) 土地改良区所管排水機場維持管理費補助

排水機場名	交 付 先	市補助額
村 松 排 水 機 場	村 松 土 地 改 良 区	円 1,252,763
有 滝 第 二 排 水 機 場	伊 勢 北 部 土 地 改 良 区	758,168
北 鶴 居 排 水 機 場 ほか	東 大 淀 土 地 改 良 区	91,451
豊 浜 第 二 排 水 機 場	豊 浜 土 地 改 良 区	22,623
社 護 神 排 水 機 場	有 滝 土 地 改 良 区	347,120
計	5件	2,472,125

(3) 土地改良施設の維持管理

ア 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
鹿海町 地内ほか	(注) 農業用排水機場ほか管理技術指導及び緊急対応業務委託	技術指導 一式 月次点検 一式 応急整備、簡易整備 一式 年次点検 一式 緊急対応 一式	円 787,369 【契約額】 16,500,000 [湛水防除] 11,796,772 [排水路維持費] 3,915,859 [農林水産課] 787,369	2. 4. 1	3. 3. 31
東豊浜町 地内	東豊浜排水機場清掃業務委託	清掃業務 一式	99,000	2. 5. 25	2. 6. 24
朝熊町 地内	三津ポンプ場整備業務委託	作動油充填 一式	26,400	2. 6. 25	2. 6. 30
"	三津ポンプ場調査業務委託	調査業務 一式	99,000	2. 8. 3	2. 8. 26
計	4件	-	1,011,769	-	-

(注) 維持課へ執行委任

合計は、各行の最上段を合算

イ 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
楠部町 地内	楠部東排水機場スクリーン設置工事	スクリーン設置 一式	円 94,380	2. 4. 20	2. 5. 13
柏地町 地内	柏排水機場修繕工事	渡板橋修繕 一式	99,000	2. 5. 12	2. 5. 25
東豊浜町 地内	東豊浜排水機場修繕工事	防水工 一式	1,298,000	2. 6. 1	2. 6. 30
伊勢市 地内	排水機場照明灯改良工事	照明灯改良 199基	18,827,600	2. 6. 5	2.11.27
一色町 地内	一色排水機場修繕工事	便所修繕 一式	126,500	2. 7. 9	2. 8. 5
通地町 地内	通排水機場除塵機修繕工事	除塵機修繕 一式	2,332,000	2. 7. 31	2.10.12
村松町 地内	(注) 亀池排水機場修繕工事	ポンプ設備修繕 一式	0 【契約額】 19,800,000 [令和2年度] 0 [令和3年度] 19,800,000	3. 2. 8	3. 7. 30
計	7件	-	22,777,480	-	-

合計は、各行の最上段を合算

(注) 令和3年度へ繰越

#### 4 排水機維持管理経費（機能更新）

農業用に整備された排水機場について、長寿命化計画に基づく補修・更新を実施した。

##### （1）委託関係

施行場所	委 託 名	委託概要	金 額	着 手	完 了
竹ヶ鼻町 地 内	船倉排水機場保全工事に伴う積算業務委託	積算業務 一式	円 2,915,000	2. 4. 17	2. 6. 30
村松町 地 内 ほ か	亀池排水機場ほか事業計画書作成業務委託	事業計画書作成 一式	24,350,700	2. 7. 27	3. 3. 15
計	2 件	-	27,265,700	-	-

##### （2）工事関係

施行場所	工 事 名	工事概要	金 額	着 工	完 工
竹ヶ鼻町 地 内	船倉排水機場保全(その1)工事	ポンプ設備修繕 一式 制御盤取替 一式	円 57,394,700	2. 8. 7	3. 3. 15
"	船倉排水機場保全(その2)工事	除塵機修繕 一式	10,780,000	2. 8. 28	3. 3. 15
計	2 件	-	68,174,700	-	-

### 林業関係

#### 1 林道修繕経費

大雨等による林道破損や倒木で通行に支障をきたした場合は、必要な工事を施し、林道の機能回復を図った。

##### （1）工事関係

施行場所	工 事 名	工事概要	金 額	着 工	完 工
横輪町 地 内	飛滝林道倒木等撤去工事	倒木等撤去 一式	円 55,000	2. 9. 8	2. 9. 15
"	飛滝林道倒木等撤去及び路肩修繕工事	倒木等撤去・路肩修繕 一式	99,000	2. 10. 12	2. 11. 10
計	2 件	-	154,000	-	-

#### 2 環境保全林管理経費

市民の憩いの場である三郷山・音無山・絆の森・市所有の横輪環境保全林において、清掃、草刈り、枝打ち等を実施し、保全林の環境維持等に努めた。

##### （1）委託関係

施行場所	業 務 名	業務概要	金 額	着 手	完 了
朝熊町 地 内	絆の森管理業務委託	管理業務 一式	円 300,000	2. 4. 1	3. 3. 15

浦口町 地内ほか	三郷山清掃業務委託	清掃・パトロール業務 一式	円 400,000	2. 4. 1	3. 3.24
二見町茶屋 地内ほか	音無山管理業務委託	管理業務 一式	502,179	2. 4. 1	3. 3.24
横輪町 地内	横輪環境保全林管理業務委託	〃	900,000	2. 4. 1	3. 3.26
岩淵 1丁目地内	市町版三重県森林資源情報管理システム運用業務委託	システム運用 サービス 一式	277,200	2. 4. 1	3. 3.31
浦口町 地内ほか	三郷山草刈等(その1)業務委託	草刈りほか 2.45ha	837,000	2. 5.15	2. 7.31
二見町茶屋 地内ほか	音無山蜂営巣調査業務委託	蜂営巣調査 4回	79,200	2. 7. 1	2.10.30
浦口町 地内ほか	三郷山給水施設衛生管理業務委託	清掃・点検 一式	33,000	2. 7.21	2. 8.19
朝熊町 地内	絆の森倒木駆除業務委託	倒木駆除 一式	99,000	2. 7.29	2. 8.12
二見町茶屋 地内ほか	音無山施設管理業務委託	草刈り 1.81ha	660,000	2. 8. 4	2.11.19
浦口町 地内ほか	三郷山草刈等(その2)業務委託	草刈り 1.83ha	561,000	2.10.12	2.12.17
横輪町 地内	横輪環境保全林用地測量業務委託	用地測量 4.8ha	8,901,200	2.12. 4	3. 3.22
二見町茶屋 地内	音無山桜倒木修繕業務委託	倒木修繕 一式	66,000	3. 2.24	3. 3. 1
浦口町 地内	三郷山倒木駆除業務委託	倒木駆除 一式	88,000	3. 3. 9	3. 3.23
計	14件	-	13,703,779	-	-

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
二見町茶屋 地内	音無山中腹トイレ蛍光灯修繕工事	蛍光灯修繕 一式	円 6,600	2.12.10	2.12.18
二見町江 地内	音無山水路板修繕工事	水路板修繕 一式	93,500	2.12.10	3. 1. 6
二見町茶屋 地内	音無山中腹トイレ蛍光灯修繕(その2)工事	蛍光灯修繕 一式	26,400	2.12.24	3. 1. 6
浦口町 地内	三郷山遊歩道階段修繕工事	階段修繕 19.5m	1,210,000	3. 1.12	3. 3. 1
朝熊町 地内	絆の森溜池法面修繕工事	法面修繕 28.0m	275,000	3. 1.18	3. 3. 5
〃	絆の森手摺等修繕工事	手摺等修繕 32.2m	493,900	3. 2.16	3. 3.22
計	6件	-	2,105,400	-	-



### 3 環境保全林整備事業（自然環境整備交付金）

音無山において、自然に調和した照明灯改修及び遊歩道舗装を行い、利便性の向上を図った。

#### （1）工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
二見町茶屋 地 内	(注) 音無山照明灯改修工事	照明灯改修 9基	円 10,844,900 【契約額】 10,844,900 [令和元年度] 0 [令和2年度] 10,844,900	元.12.20	2. 4.30
"	(注) 音無山遊歩道舗装工事	遊歩道舗装 754 m <sup>2</sup>	16,655,100 【契約額】 16,655,100 [令和元年度] 0 [令和2年度] 16,655,100	2. 1.24	2. 4.30
計	2件	-	27,500,000	-	-

合計は、各行の最上段を合算

(注) 令和元年度から繰越

### 4 森林病虫害防除事業

海岸防風林等の松林や保安林において、下刈りや害虫による倒木駆除を施行し、松林等のもつ公益的機能の低下防止及び景観の保全を図った。

#### （1）委託関係

施行場所	委 託 名	委 託 概 要	金 額	着 手	完 了
二見町茶屋 地 内	音無山倒木駆除業務委託	倒木駆除 一式	円 99,000	2. 4. 8	2. 4.13
二見町西 地 内 ほか	二見保安林下刈業務委託	下刈り 2.1ha	1,397,000	2. 8.26	2.11.13
村松町 地 内	村松松林下刈業務委託	下刈り 1.3ha	250,000	2.10. 8	2.11.30
計	3件	-	1,746,000	-	-

### 5 獣害防止事業

#### （1）委託関係

有害動物（イノシシ・シカ・サル・アライグマ）による農作物被害軽減のため、伊勢地区猟友会へ捕獲の委託を行った。

委 託 名	委 託 先	金 額	着 手	完 了
獣害防止事業業務委託	伊勢地区猟友会	(注) 円 6,438,000	2. 4. 1	3. 3.31

(注) 金額 6,438,000 円のうち 4,148,000 円は伊勢市鳥獣被害防止対策協議会が支出

(2) 伊勢市鳥獣被害防止対策協議会

増加傾向にある野生鳥獣による農作物等被害防止を目的に設立した伊勢市鳥獣被害防止対策協議会において、関係機関と一体となって各種事業に取り組んだ。

事業名	金額	概要
協議会一般事業	円 966,591	サル発信機装着委託費、獣害防止柵(修繕用)消耗品等
鳥獣被害防止総合対策推進交付事業	800,360	大型獣わな6基、サル用わな5基、わなセンサー
鳥獣被害防止総合対策整備交付事業	893,376	電気柵(朝熊町2,720m分)
鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業	4,148,000	獣害防止事業捕獲委託費
ニホンザル等対策支援事業	676,000	駆逐用煙火1,600本、専用ホルダー10本
地域捕獲力強化促進事業	140,480	捕獲檻用工サ、大型捕獲檻通信費
わな猟免許取得費等補助事業	22,000	わな猟免許取得費等補助金
イノシシ捕獲強化事業	651,000	イノシシ捕獲補助金
計	8,297,807	-

事業費の財源内訳 県(国): 6,089,751円

市: 2,208,056円(うち元年度繰越金119,212円含む)

6 鳥獣保護法関連事業

(1) 有害鳥獣捕獲許可

農林作物等に被害を与える有害鳥獣を駆除するため、鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律の規定に基づき、捕獲許可事務を行った。

許可件数	延べ人員	総捕獲数
件 78	人 377	イノシシ469、シカ363、サル40、イタチ9、タヌキ17、アナグマ4、アライグマ16、ハクビシン15、カラス25、ドバト1

(2) 鳥獣飼養許可

鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律の規定に基づき、メジロの飼養許可事務を適正に実施した。

交付件数 2件(うち1件は救護目的飼養のため手数料免除)

手数料 3,400円(@3,400円×1件)

7 みえ森と緑の県民税市町交付金事業

みえ森と緑の県民税交付金を活用した施策として、土砂や流木を出さない森林づくり・暮らしに身近な森林づくり・森を育む人づくり・木の薫る空間づくり・地域の身近な水や緑の環境づくりがあり、年次計画のもと、暮らしに身近な森林づくりとして松くい虫防除を行った。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
二見町西 地内ほか	松くい虫防除(地上散布)業務委託	地上散布 6.05ha	円 627,000	2. 5.20	2. 7.29
村松町 地内	松くい虫防除(樹幹注入)業務委託	薬剤樹幹注入 577本	3,166,900	2.12. 9	3. 2.26
村松町 地内ほか	松くい虫防除(伐倒破砕)業務委託	枯松伐倒破砕 一式	993,300	3. 1.27	3. 3.22
計	3件	-	4,787,200	-	-

8 森林経営管理事業

森林所有者の経営意欲の低下や所有者不明の森林の増加等が懸念される中で、森林資源の適切な管理を推進するため、森林の経営管理を市や意欲と能力のある民間事業者によって持続的に行うため、計画書策定及び経営管理の意向調査を行った。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
浦口町 地内ほか	森林経営管理意向調査業務委託	意向調査 92ha	円 1,509,200	2. 9.30	3. 3.15
伊勢市内	伊勢市森林経営計画書作成業務委託	計画書作成 5,700ha	9,296,100	2.10. 7	3. 3.25
計	2件	-	10,805,300	-	-

○ 水産業一般事業

1 伊勢市二見健康管理増進センター維持管理

漁村環境整備事業で整備した伊勢市二見健康管理増進センターについて、指定管理者制度による施設の管理運営を行い、地域住民の生活及び健康管理の向上と明るく豊かな地域づくりの増進を図った。

- ・施設名 伊勢市二見健康管理増進センター
- ・指定管理者 二見町松下区
- ・令和2年度指定管理委託期間 令和2年4月1日～令和3年3月31日
- ・指定管理委託料 182,285円

○ 水産振興関係

1 漁業の実態

市内には海面の漁協として、伊勢市から明和町を範囲とする伊勢湾漁業協同組合があり、内水面には宮川漁業協同組合がある。

伊勢市の海面漁業形態は、主に採貝漁業、のり養殖業、小型機船底びき網漁業であり、その他には刺網漁業等が営まれている。

組合員数は次頁のとおりで、生産状況は貝類が225t、魚類等が38t、くろのりは1,600万枚となっている。

## ( 1 ) 組合員数

区分	漁協名	令和2年度			令和元年度			
		正組合員	准組合員	計	正組合員	准組合員	計	
海面	伊勢湾漁業協同組合 (伊勢市管内分)	東大淀	人 0	人 44	人 44	人 0	人 67	人 67
		村松	4	46	50	4	88	92
		有滝	4	59	63	7	82	89
		東豊浜	4	92	96	5	165	170
		大湊	0	22	22	2	22	24
		一色	0	33	33	0	40	40
		神社	0	7	7	0	14	14
		今一色	39	23	62	38	29	67
		江	3	6	9	3	7	10
		松下	5	43	48	4	51	55
	合計	59	375	434	63	565	628	
内水面	宮川漁協	638	643	1,281	681	662	1,343	
	内伊勢市管内	155	113	268	166	118	284	

(各年度伊勢湾漁業協同組合は3月31日、宮川漁業協同組合は12月31日現在)

## ( 2 ) 漁業生産状況

種類	令和2年度	令和元年度
魚類等	kg 38,279	kg 73,980
水産動物類	13,290	25,463
アサリ	3,138	7,075
ハマグリ	74,962	52,327
パカガイ	77,258	175,400
その他の貝類	70,115	55,176
あおのり	6,636	4,127
くろのり	千枚 16,004	千枚 14,050

(各年度3月31日現在)

## ( 3 ) 漁船数

地区名	3t未満	3t以上 5t未満	5t以上 10t未満	10t以上	計
東大淀	隻 13	隻 0	隻 0	隻 0	隻 13
村松	13	3	1	0	17
有滝	20	0	7	0	27
東豊浜	33	2	2	0	37
大湊	17	1	0	0	18
一色	1	1	1	0	3
神社	1	0	0	0	1
今一色	116	6	2	1	125
江	12	0	0	0	12
松下	22	0	0	0	22
計	248	13	13	1	275

(令和3年3月31日現在)

( 4 ) 漁業就業者の年齢構成

区 分	男	女	計
20 歳 未 満	人 0	人 0	人 0
20～30 歳未満	0	0	0
30～40 歳未満	2	0	2
40～50 歳未満	3	0	3
50～60 歳未満	14	5	19
60～70 歳未満	18	12	30
70 歳 以 上	64	19	83
計	101	36	137
平均年齢(歳)	70.1	69.1	69.8

( 令和 3 年 3 月 31 日現在 )

2 水産振興事業

( 1 ) 各種補助金事業

事 業 名	事業主体	事 業 量	事 業 費	市補助額	成 果
ア サ リ 殖 産 振 興 事 業	伊勢湾漁業協同組合	二見町今一色地先にハマグリ種苗を放流 ハマグリ 1.7 t	円 3,145,295	円 900,000	ハマグリ資源の増大と漁家経営の安定、二枚貝の水質浄化作用による環境保全に寄与した。
種苗(クルマエビ等)育成事業	〃	各種苗を松阪市東黒部町地先～二見町地先に放流 クルマエビ 500 千尾 ヒラメ 3,000 匹	676,000	162,000	クルマエビ(中間育成後)、ヒラメの種苗を放流し、資源の増大と漁家経営の安定に寄与した。
稚鮎等放流事業	宮川漁業協同組合	(放流事業) アユ 4,000 kg ウナギ 20 kg アマゴ 50 kg 各種苗	10,439,000	600,000	宮川流域のアユ・ウナギ・アマゴの資源増大と生産の向上に寄与した。
計	3 件	-	14,260,295	1,662,000	-

( 2 ) 水産教室実施事業

水産業を将来就く職業の一つとして考えてもらうため、四郷小学校 4 年生 ( 18 名 ) 5 年生 ( 23 名 ) 明倫小学校 5 年生 ( 58 名 ) に対して、漁業に関する講習を行い、体験実習をしてもらうことで、漁村・漁業への興味の高揚に繋げた。

実施場所	内 容	事業費	開催日
各小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講習 「伊勢市の漁業の概要」 「のり養殖業」</li> <li>・ 体験実習 「のりすき体験」</li> </ul>	円  56,025	3. 1.12 3. 1.14

有緝小学校 5 年生 98 名、進修小学校 5 年生 21 名、東大淀小学校 5 年生 26 名、厚生小学校 5 年生 47 名の応募を受けていたが、新型コロナウイルス「緊急警戒宣言」を受け、感染拡大防止のため中止した。

### ( 3 ) 漁業近代化資金利子補給補助金

東日本大震災で甚大な被害を受けた漁業者の漁業近代化資金災害資金借りに生じる利子を補給し、負担を軽減することにより、漁業経営の再生を支援した。

資 金 名	件 数	借入残高	利子補給額	備 考
漁業近代化資金(災害資金)	件 6	円 2,236,356	円 16,772	年 0.75%の利子を補給

### ( 4 ) 干潟保全活動支援事業

水産資源の保護・培養のほか、水質浄化等の役割を持つ干潟は、公益的機能を持つ重要な資源であるが、近年、海洋環境の悪化等により機能が低下しているため、地区漁業者が中心となる活動組織が干潟等保全活動を行い、干潟等機能の回復と漁場環境の改善に努めた。

実施主体	実施場所	内 容	市負担額	備 考
村松浅場 保 全 会	村 松 町 地 先 浅 場	稚貝等の沈着促進、機能発揮のための生物移植、母藻の設置、モニタリング	円 71,000 (注)(473,000)	平成 28 年度 ～ 令和 2 年度 までの 5 か年 の活動

( 注 ) 補助対象事業費 ( 国 70%、県 15%、市町 15% )

### ( 5 ) 水産物販売促進事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた水産業に対し、必要となる支援を実施した。

事 業 名	事業主体	事業内容	事 業 費	市補助額	成 果
水産物販売 促進事業	伊勢湾漁業 協 同 組 合	特殊冷風乾燥機及び 真空包装機の導入	円 2,794,000	円 1,397,000	移動販売のロス解消、漁業者の収入改善

### ( 6 ) 栽培漁業の指導・推進

伊勢湾漁業協同組合が取り組むクルマエビ、ヒラメの種苗放流について、放流適地・放流方法について指導した。

なお、平成 17 年度に完成した伊勢湾南部中間育成施設 ( 県営 ) でのクルマエビの中間育成が実施され、放流サイズが大きくなり、生残率も向上している。

(7) アサリ勉強会

伊勢市の漁業の中心であったアサリ採貝漁業は、昭和60年頃をピークに経営体数、漁獲量とともに減少の一途をたどっており、その状況を打開するために、漁協・漁業者と協働で、平成21年2月に発足した「アサリ勉強会」や、漁連・漁協・漁業者・県等と連携する中で、平成22年3月に発足した「三重県あさり協議会」を通じて、資源確保や生産力向上のため、問題・課題の把握からその解決策の検討・実施に向けて取り組んでいる。

また、平成27年から平成29年にかけて開催された伊勢湾再生を考える三重沿岸の勉強会では、調査、シミュレーションにより伊勢湾奥部が親貝の生息域、三重県南部が稚貝の生息域であること確認しており、鈴鹿地先、宮川河口沖、四日市港沖へ干潟造成することが望ましいと結論づけられた。

令和元年10月1日及び令和2年9月23日には、伊勢湾内のアサリ資源回復に向けた積極的な支援を国へ働きかけていただくよう三重県漁港漁場協会へ要望し、同協会により令和元年11月14日・15日、令和2年10月21日に水産庁へ要望活動が行われた。

3 執行委任

(1) 委託関係

所 属	施 行 場 所	委 託 名	委 託 概 要	金 額
維 持 課	伊 勢 市 内 伊 地	(注) アサリ稚貝等放流業務委託	稚 貝 放 流 式 一	円 1,200,000

(注) 維持課から執行委任

○ 漁港管理関係

1 漁港の施設

漁 港 名	種 別	外郭施設		係留施設	
		2年度末 現在	元年度末 現在	2年度末 現在	元年度末 現在
(注) 大 淀	第 1 種	m 1,102	m 1,102	m 424	m 424
村 松	〃	1,403	1,403	487	487
江	〃	1,564	1,564	261	261
松 下	〃	503	503	101	101
豊 北	第 2 種	5,868	5,868	1,825	1,825
計	-	10,440	10,440	3,098	3,098

(注) 大淀漁港の管理者は明和町(昭和53年3月31日締結の協定により、伊勢市は大堀川右岸の事業に要する費用を負担し、両漁業者が共通して利用する水域施設の事業については、協議により負担割合を決定することとなっている。)

表中の施設延長は、伊勢市負担分。

## 2 漁港区域内樋門管理経費

### (1) 樋門

#### ア 三重県県土整備部所管樋門操作業務委託

樋門名	所在地	委託先	管理委託料
江川	有滝町	有滝町会	円 24,700
社護神	〃	〃	16,500
計	2樋門	-	41,200

#### イ 市所管樋門操作業務委託

樋門名	所在地	委託先	管理委託料
西条第一	東豊浜町	東豊浜町西条自治会	円 16,500
浦ノ山	〃	土路区町会	16,500
墓ノ浦	〃	〃	20,600
里浦	〃	〃	16,500
イナ川	有滝町	有滝町会	16,500
亀池	村松町	村松町会	24,700
計	6樋門	-	111,300

#### ウ 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
東豊浜町内 地	西条第一樋門修繕工事	樋門修繕一式	円 99,000	2. 9. 4	2. 9. 9

### (2) 陸こう門

異常気象等による洪水防止のため、漁港区域及び海岸保全区域内に存在する陸こうの維持管理及び操作を次のとおり委託した。

#### ア 市所管陸こう門操作業務委託

陸こう名	所在地	委託先	委託料
西条第1～6陸こう門	東豊浜町	東豊浜町西条自治会	円 29,160
村松第1～8陸こう門	村松町	村松町会	38,880
有滝第1～6陸こう門	有滝町	有滝町会	29,160
土路第1～5陸こう門	東豊浜町	土路区町会	24,300
東大淀第1・2陸こう門	東大淀町	東大淀町会	9,720
計	5件	-	131,220



### 3 漁港・海岸維持管理事業

伊勢市が管理する施設の修繕及び点検業務を行った。

#### (1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
伊勢市内	伊勢市漁港・海岸施設案内設置業務委託	標識設置 一式	円 187,000	2. 4.22	2. 4.24
東豊浜町地先	豊北漁港標識灯保守点検業務委託	標識灯点検 3基	99,000	2. 9.23	2.10.16
東豊浜町地内	豊北漁港清掃業務委託	清掃業務 一式	99,000	2.10.26	2.11.10
有滝町内ほか	伊勢市漁港海岸環境整備業務委託	漂着物除去 一式	189,200	2.10.28	3. 2.26
〃	豊北漁港管理道路除草業務委託	除草業務 一式	99,220	2.12. 1	2.12.14
計	5件	-	673,420	-	-

#### (2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
東豊浜町地内	豊北漁港土路第1堤防ほか修繕工事	堤防修繕 一式	円 484,000	2. 5.14	2. 6.17
有滝町地内	豊北漁港道路修繕工事	道路修繕 一式	68,200	2. 8. 3	2. 8.11
東大淀町地内	大淀漁港照明灯修繕工事	照明灯修繕 一式	33,000	2. 8. 7	2. 8.11
東豊浜町地先	豊北漁港標識灯修繕工事	標識灯修繕 3基	313,500	2.11.10	2.12. 2
有滝町地内	豊北漁港有滝物揚場修繕工事	物揚場修繕 一式	572,000	3. 2.10	3. 3.15
計	5件	-	1,470,700	-	-

#### 4 水産物供給基盤機能保全事業

漁港施設の老朽化が著しいことから、機能保全計画に基づき効率的・効果的な施設の長寿命化を行った。

##### (1) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
村松町 地先	(注1) 村松漁港浚渫工事	漁港浚渫 9,995 m <sup>2</sup>	円 28,995,400 【契約額】 45,995,400 [令和元年度] 17,000,000 [令和2年度] 28,995,400	2. 2. 7	2. 6.30
東大淀町 地先	(注1) 大淀漁港南防波堤 保全工事	防波堤改修 47m	30,387,700 【契約額】 47,307,700 [令和元年度] 16,920,000 [令和2年度] 30,387,700	2. 2.21	2. 6.22
二見町 松下 地内	(注2) 松下漁港南護岸ほか 保全工事	コンクリート被覆 76.1m	11,440,000 【契約額】 28,600,000 [令和2年度] 11,440,000 [令和3年度] 17,160,000	3. 2. 5	3. 9. 2
東大淀町 地先	(注2) 大淀漁港南防波堤 保全工事	防波堤改修 46.0m	19,860,000 【契約額】 55,679,800 [令和2年度] 19,860,000 [令和3年度] 35,819,800	3. 2.12	3. 6.14
計	4件	-	90,683,100	-	-

合計は、各行の最上段を合算

(注1) 令和元年度から一部繰越

(注2) 令和3年度へ一部繰越

#### ○ 災害復旧事業

##### 1 農地・農業用施設災害復旧事業

令和元年台風第19号により被災した箇所の復旧を行い、施設の機能回復を図った。

(1) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
前山町 地内	(注) 前山町地内災害復旧工事	ブロック積 44 m <sup>2</sup>	円 2,844,600 【契約額】 2,844,600 [令和元年度] 0 [令和2年度] 2,844,600	2. 2.28	2. 5.15
上野町 地内	(注) 上野町地内潜水橋撤去工事	橋梁撤去等 一式	11,484,000	2. 5.29	3. 2.25
"	(注) 上野町地内農道舗装工事	舗装 178 m <sup>2</sup>	539,000	2. 8.19	2. 9.25
横輪町 地内	(注) 郷の恵風輪木柵修繕工事	木柵修繕 一式	55,000	2. 9. 9	2. 9.23
"	(注) 横輪町地内農業水路法面修繕工事	法面修繕 26 m <sup>2</sup>	770,000	2.10.26	2.12. 3
上野町 地内	(注) 上野町地内水路法面等修繕工事	水路修繕 20m 法面修繕 14 m <sup>2</sup>	673,200	3. 1.13	3. 3. 1
"	(注) 上野町地内排水路法面修繕工事	張ブロック 16.5 m <sup>2</sup>	1,045,000	3. 1.14	3. 3. 1
計	7件	-	17,410,800	-	-

(注) 令和元年度から繰越

合計は、各行の最上段を合算

(2) 重機借上

	施行場所	金額
重機借上	(注) 上野町地内 ほか1件	円 1,513,160

(注) 令和元年度から繰越

2 林業用施設災害復旧事業

令和元年台風第19号により被災した箇所の復旧を行い、施設の機能回復を図った。

(1) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
横輪町 地内	(注) 林道ホラ線災害復旧工事	ブロック積 31.9 m <sup>2</sup>	円 【契約額】 2,191,200 [令和元年度] 0 [令和2年度] 2,191,200	2. 2.28	2. 5.12

(注) 令和元年度から繰越

○ 他課関係依頼

他課から依頼があった次の業務について、その設計及び監督を行った。

所 属	施 行 場 所	工 事 名	工 事 概 要	金 額
教育総務課	東 大 淀 町 地 内	東大淀小学校クスノキ剪定 業務委託	クスノキ剪定 一式	円 1,122,000
”	”	東大淀小学校駐車場整備工事	撤去移設 一式 舗装 127 m <sup>2</sup> 集水桝 2 基	3,187,800
観光振興課	吹上 1 丁目 地 内	伊勢市駅手荷物預かり所車庫 風除カーテン設置工事	ビニルカーテン 設置 1 枚	221,100
計	3 件	-	-	4,530,900

# 観 光 振 興 課

## もてなし心醸成事業

### 1 バリアフリー観光向上事業

全国的に高齢化が進み人口が減少していく中、高齢者や身体の不自由な方なども含む誰もが観光旅行を楽しむことができる体制を整え、観光客数を増加させることを目的に、平成23年度から受入環境向上のための取組を行っている。

#### (1) 伊勢おもてなしヘルパー事業負担金

高齢者や身体の不自由な方が内宮を安心して訪れることができる環境を整えるため、平成27年5月に関係団体(注)で「伊勢おもてなしヘルパー推進会議」を設立し、平成29年2月にサービス(伊勢神宮内宮での車椅子利用者の参拝サポート)の提供を開始した。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止と感染予防のため「伊勢おもてなしヘルパー」のサービス提供を休止したが、パンフレット改定、情報発信、視察対応等を行うとともに、オリパラ基本方針推進調査事業でのバリアフリーマップデータ作成事業に参画した。

(注)関係団体:(公社)伊勢市観光協会、伊勢商工会議所、皇學館大学、伊勢おはらい町会議、特定非営利活動法人伊勢志摩バリアフリーツアーセンター、伊勢市(順不同)

#### (2) バリアフリー観光情報発信

##### ア ウェブサイト事業

身体の不自由な方が伊勢の観光を楽しめるよう、個々の身体状況に合わせて「バリアフリーマイマップ」の作成ができる機能などを備えたウェブサイト(平成26年度作成)の情報更新を行った。

##### イ バリアフリーマップの印刷

オリパラ基本方針推進調査事業で作成したバリアフリーマップデータの印刷を行い、観光案内所等で配布した。

印刷部数:A3サイズ両面 4,000部

### 2 内閣官房オリパラ基本方針推進調査事業

#### (1) バリアフリーマップ等作成

伊勢市が共生社会ホストタウンとして取り組みを続ける「ユニバーサルデザインの街づくり」の一環として、東京パラリンピックを契機とした一層の「バリアフリー観光の推進」を目的として、バリアフリー観光マップ(内宮周辺・外宮周辺)のリニューアル、視覚障がい者向け遠隔音声案内の実証実験、共生社会ホストタウンの相手国であるラオスのパラ陸上チームへ向けた応援メッセージ動画の作成等を実施した。

「心のバリアフリー」の推進に資する事業となるよう、取組を通じて障がい者や高齢者及びその家族等、マップのメインターゲットとなる当事者や子育て世代、小学生から大学生までの若年世代等の多様な市民の参画を得るとともに、マップ完成報告会では参加者とラオスのパラ陸上選手等とのオンライン交流を実施した。

発注先：特定非営利活動法人伊勢志摩バリアフリーツアーセンター

発注期間：令和2年6月11日～令和3年1月31日

発注金額：3,427,080円（内閣官房予算）

イベント実施内容：

開催日	内 容	会 場	参加者数
2. 7. 14	まち歩き調査	おはらい町・おかげ横丁	人 14
2. 8. 18	まち歩き調査・ワークショップ	外宮参道、いせ市民活動センター	30
2. 11. 9 2. 11. 11	視覚障がい者向け遠隔音声案内の実証実験	おはらい町・おかげ横丁	36
2. 12. 26	バリアフリーマップ完成報告会	三重交通Gスポーツの杜伊勢	50

#### （2）事業成果報告ポスターデータ作成

事業成果を掲載したポスターデータを作成し、オンライン開催のホストタウンサミットで展示を行った。

### 3 案内ガイド連携事業

案内人の質の向上、情報共有及び一体感の醸成を目的とした市内観光案内ガイド団体の連絡協議会「伊勢たびナビの会」に参画し、事務局を担った。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から活動を休止する一方で、各団体の活動状況の情報収集を行い、市ホームページ等で周知した。

### 4 外国人観光客受入強化事業

#### （1）観光案内所の受入体制強化

平成28年度に市内5か所全ての観光案内所が外国人観光案内所（注）に認定されていることから、英語対応可能な案内所常駐職員を配置するなど、外国人観光客の受入体制強化を行っている。令和2年度は、多言語対応能力の強化を目的として、各観光案内所にタブレット端末を導入した。

<外国人観光案内所認定状況>

カテゴリー2：伊勢市駅、宇治山田駅、宇治浦田、外宮前観光案内所

カテゴリー1：二見浦観光案内所

（注）外国人観光案内所：J N T O（日本政府観光局）認定の外国人対応可能な観光案内所。カテゴリー2は英語対応可能なスタッフが常駐し、広域の案内を提供できるこ

とが条件。カテゴリー 1 は常駐でなくても何らかの方法で英語対応可能で、地域の案内を提供できることが条件。三重県内でカテゴリー 2 の認定を受けている施設は、当市の 4 施設、志摩市・鳥羽市の各 1 施設の計 6 施設である。

( 2 ) 外国人観光客実態調査の実施

伊勢を訪れた外国人観光客の実態を把握するため、市内観光案内所及び宿泊施設で留置法によるアンケート調査を実施した。また、市ホームページ回答フォームを作成し、ウェブ上での回答方法を試験的に運用するため、観光案内所で回答案内カードの配布を行った。

調査実施期間：令和 2 年 1 月～令和 2 年 12 月

調査地点：観光案内所 5 か所、市内宿泊施設 4 か所

サンプル数：71

5 災害に強い観光地づくり事業

( 1 ) 年末年始帰宅困難者対策

年末年始に大雪の予想があったため、観光客の帰宅困難者対策として、宇治浦田観光案内所及び三重交通 G スポーツの杜伊勢にレスキューシートの配備を行った。また、公共交通機関が停止した際に、厚生小学校、進修小学校、シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢に帰宅困難者を受け入れられるように大型暖房器具等の配備を行い、受入対応できるよう避難所担当職員の参集基準や災害対策本部の設置基準について関係者と連携し、準備を行った。

**観光一般事業**

1 案内所管理運営経費

( 1 ) 観光案内所及び伊勢市駅手荷物預かり所の運営

伊勢市駅、宇治山田駅、宇治浦田、二見浦、外宮前の各観光案内所及び伊勢市駅手荷物預かり所における運営管理業務を、( 公社 ) 伊勢市観光協会に委託して実施した。

< 観光案内所運営管理業務委託 >

委託先：( 公社 ) 伊勢市観光協会

委託期間：令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日

委託金額：37,718,124 円 (うち 案内所管理運営経費 27,457,663 円

外国人観光客受入強化事業 10,260,461 円)

< 観光案内所の利用状況 ( 単位：件 ) >

伊勢市駅観光案内所

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
窓口案内	331	129	966	2,164	1,921	3,106	4,150	5,769	4,098	1,526	1,506	2,554	28,220
うち外国人	20	0	21	13	19	21	6	11	17	10	13	20	171

宇治山田駅観光案内所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
窓口案内	74	0	229	472	361	776	857	1,127	709	333	329	508	5,775
うち外国人	3	0	1	2	5	0	1	2	0	0	0	0	14

宇治浦田観光案内所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
窓口案内	122	63	982	622	1,228	762	1,156	1,838	1,220	1,098	578	1,068	10,737
うち外国人	0	0	0	3	6	0	2	3	0	1	0	1	16

二見浦観光案内所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
窓口案内	63	0	329	1,552	1,076	1,100	1,382	1,673	1,001	629	734	875	10,414
うち外国人	1	0	5	6	17	5	5	0	0	1	0	14	54

外宮前観光案内所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
窓口案内	321	0	1,080	1,782	1,778	2,684	3,862	5,756	3,493	1,668	1,496	2,685	26,605
うち外国人	14	0	7	11	10	11	4	6	4	6	3	15	91

< 伊勢市駅手荷物預かり所の取扱い個数 (単位: 個) >

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
荷物預かり	36	0	47	236	220	504	659	1,730	529	177	164	522	4,824
宿泊施設配送	7	0	28	183	208	377	695	1,219	542	85	110	283	3,737
計	43	0	75	419	428	881	1,354	2,949	1,071	262	274	805	8,561

(注) 新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言発令等を受けて、各案内所・手荷物預かり所は以下の期間において閉所する措置をとった。

伊勢市駅観光案内所	令和2年4月18日～5月19日
宇治山田駅観光案内所	令和2年4月18日～5月30日
宇治浦田観光案内所	令和2年4月18日～5月17日
二見浦観光案内所	令和2年4月18日～5月30日
外宮前観光案内所	令和2年4月18日～5月30日
伊勢市駅手荷物預かり所	令和2年4月18日～6月19日

(2) 清掃業務

観光案内所の衛生環境を保つため、年2回の定期清掃及びトイレと喫煙所の日次清掃を行った。



ア 観光案内所等清掃業務委託

清掃実施期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日

委託金額：2,539,295円

定期清掃か所：市内観光案内所4か所、伊勢市駅手荷物預かり所

日次清掃か所：トイレ 宇治浦田観光案内所、伊勢市駅手荷物預かり所

喫煙所 宇治浦田街路広場、宇治山田駅前広場

(3) 車いすの貸し出し

高齢者や身体の不自由な観光客が安心して市内観光できるよう、伊勢市駅観光案内所と宇治浦田観光案内所で、車いすの無料貸し出しを行った。

<車いすの貸し出し状況(単位：台)>

	伊勢市駅	宇治浦田
保有台数	3	7
貸出合計台数	40	366

(4) ベビーカーの貸し出し

乳幼児連れの観光客が手軽に市内観光を楽しめるよう、市内各観光案内所で、ベビーカーの無料貸し出しを行った。

<ベビーカーの貸し出し状況(単位：台)>

	伊勢市駅	宇治山田駅	宇治浦田	二見浦	外宮前
保有台数	1	1	2	1	1
貸出合計台数	9	1	34	2	2

(5) レンタサイクル事業

市内周遊を促進するため、(公社)伊勢市観光協会が実施するレンタサイクル事業を宇治山田駅観光案内所、外宮前観光案内所及び伊勢市駅手荷物預かり所で行った。

<レンタサイクルの利用状況(単位：台)>

	宇治山田駅	外宮前	手荷物預かり所
保有台数	3	13	25
貸出合計台数	117	931	1,163

(6) 手荷物預かり所施設維持管理

伊勢市駅手荷物預かり所の利便性を向上するため、風除カーテンを設置した。

ア 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
吹上1丁目内 吹地	(注) 伊勢市駅手荷物預かり所車庫風除カーテン設置工事	ビニルカーテン 設置一枚	221,100 円	3.3.2	3.3.30

(注) 農林水産課施行

## 2 観光協会負担金

(公社)伊勢市観光協会は同業者組合の枠を超え、広く市内観光産業活性化のために活動している。また、公益社団法人という位置付けから、公平性を保ちつつ行政よりも柔軟な動きが可能であり、変化の激しい観光分野の事業実施に不可欠な存在となっている。このため、平成31年4月1日に(公社)伊勢市観光協会との覚書を改定した。覚書の内容は、財政基盤安定化を目的とした事務局人件費の一部負担(負担率35%)、市との協働事業の事務費負担(過去の経過と自主性を考慮して決定した負担率)等となっている。令和2年度は、この覚書の内容に基づき支援を行った。

## 3 広域連携事業

### (1) 伊勢志摩国立公園の振興

(一財)伊勢志摩国立公園協会、伊勢志摩国立公園自然ふれあい推進協議会及び国立公園関係都市協議会に参画し、広域での連携を強化した。

また、国立公園関係都市協議会においては、国立公園関係都市に共通する諸問題の解決や国立公園の整備促進に関する協議、国への要望等を行った。

### (2) 伊勢志摩国立公園ステップアッププログラム2020

平成28年7月に伊勢志摩国立公園を含む全国8つの国立公園が環境省の「国立公園満喫プロジェクト」における先導的モデルに選ばれ、世界水準の「ナショナルパーク化」を目指すこととなった。それに伴い、平成28年12月に環境省、三重県等とともに策定した訪日外国人による国立公園利用者を増大させる取組に関する事業計画「伊勢志摩国立公園ステップアッププログラム2020」に基づき、伊勢志摩国立公園管内の景観・環境等の整備を進めた。また令和3年度からの後継計画となる「伊勢志摩国立公園ステップアッププログラム2025」を作成するため、環境省・関係市町と共同で、関係機関等との策定作業を行った。

また、エコツーリズムを核とした地域づくりを目的として、平成30年2月27日付で設立された伊勢志摩国立公園エコツーリズム推進協議会にも設立準備段階から参画し、下部組織として設けられた4つの部会(マーケティング・事業・SDGs・人材育成)においても、マーケティング及び事業の2部会に参画し、広域連携の取組を進めている。

## 4 その他事業

### (1) スポーツ関連行事もてなし事業

#### ア 秩父宮賜杯第52回全日本大学駅伝対校選手権への協力

熱田神宮西門前から伊勢神宮内宮宇治橋前の8区間106.8kmを結ぶ大会が、令和2年11月1日に開催された。1位~3位までの上位3校に伊勢市長賞として、伊勢の特選品詰め合わせセットを送った。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、沿道が密にならないように看板等を掲示して注意喚起を行った。

## 観光振興基本計画推進事業

### 1 観光振興基本計画推進事業

#### (1) 伊勢市観光振興基本計画に基づく取組の検証

伊勢市観光振興基本計画推進委員会及び同委員会内に設置した推進会議及び検証部会で、令和2年度の取組の検証等を行った。

開催日	会議名	主な内容	出席者数
2.11.30	第1回全体会議	令和元年度の取組の検証について 令和2年度の主な取組について ほか	人 14
3. 3.25	第1回検証部会会議	令和2年度の取組の検証について	7

#### (2) 伊勢市観光客実態調査【債務負担行為】

観光客の旅行目的、滞在種別（日帰り・宿泊）、来訪手段、旅行費用、満足度等、当市を訪れる観光客の行動実態を明らかにするため、観光庁が定める「観光入込客統計に関する共通基準」に沿った形で、伊勢を訪れた観光客に対面式の聞き取り調査を実施した。

調査地点：外宮周辺、内宮周辺、二見、河崎の市内観光地域4か所

調査実施日・サンプル数：

- (1期) 令和2年6月27日、6月28日 435 (うち 市民サンプル2)
- (2期) 令和2年7月11日、7月12日 443 (うち 市民サンプル3)
- (3期) 令和2年8月1日、8月2日 480 (うち 市民サンプル4)
- (4期) 令和2年10月3日、10月4日 387 (うち 市民サンプル1)

委託期間：令和元年12月18日～令和3年3月31日

委託金額：3,793,900円

## 観光客受入推進事業

### 1 観光客受入基盤整備事業

#### (1) 市内周遊促進基盤整備事業

朝熊山へ観光に訪れてもらうため、三重交通（株）と協働で参宮バスを運行した。令和2年度は、観光地としての朝熊山の認知度を高め、山上への唯一の公共交通機関である参宮バスの利用者の増加につなげるため、朝熊山周辺の観光スポット紹介に特化した利用促進チラシを希望者へ送付し、市内外での各種施設等での配布を行った。

乗降客数は新型コロナウイルス感染症の影響により大きく減少した。また、緊急事態宣言発令等を受けて、参宮バスの運行ルートである伊勢志摩スカイラインが通行止めとなったことに伴い、4月25日から6月14日までの期間は参宮バスの運行を休止した。

< 参宮バス利用状況（単位：人） >

発地	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
近鉄 五十鈴川駅	24	0	70	127	181	217	193	386	189	228	154	158	1,927
山上広苑	24	0	100	182	223	324	296	626	331	332	214	225	2,877
計	48	0	170	309	404	541	489	1,012	520	560	368	383	4,804

2 観光客滞在環境快適化事業

(1) 二見浦海岸公衆トイレ改修工事

伊勢を代表する観光地の一つである二見浦において、障がい者、乳幼児連れ家族、高齢者、外国人等の多様な観光客にとって快適なトイレ環境を整備するため、和式便器洋式化、多目的トイレ機能拡充等の改修を行った。

ア 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
二見町 茶屋内 地	(注) 二見浦海岸公衆 トイレ改修工事	トイレ改修一式	円 10,052,900	2. 8. 7	2.11.13

(注) 営繕課施行

(2) 二見浦海岸公衆トイレ 仮設トイレ汲取り業務委託

改修工事の施行に際して、仮設トイレを設置し、定期的な汲取りを行う必要があるため、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第7条に基づく指定事業者へ汲取り業務を委託した。

委託期間：令和2年9月1日～10月31日

委託金額：385,000円

汲取り実施回数：14回

(3) 二見浦海岸公衆トイレ清掃業務委託

令和2年11月に改修工事が完了した当施設は、多くの観光客が利用し、衛生環境を適切に保つため、毎日1回の日次清掃を行った。

清掃実施期間：令和2年11月5日～令和3年3月31日

委託金額：514,800円

3 二見ビーチ活性化事業

(1) 海水浴場の開設休止

明治15年に「日本第一号の公設海水浴場」として始まった二見浦海水浴場について、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない状況であり、海水浴客への感染の防止を図るため、海水浴場の開設を取り止めることとした。

(2) 関係機関連絡会議の開催

海中防護柵の設置や巡視員の配置などの例年の安全対策を行わないことによる事故等の発生が懸念されることから、二見浦海水浴場の安全対策などについて、伊勢市、伊勢市消防本部、(公社)伊勢市観光協会、三重県伊勢建設事務所、伊勢警察署、鳥羽海上保安部の関係者

が集まり、関係機関連絡会議を開催した。また、各機関が各職責の範囲内で、休止案内周知やパトロールを実施することとし、緊急事案等が発生した場合の連絡系統を確認した。

市としては、「休止」看板の設置等により来訪者に対して周知を行った。また、7月中旬から8月末までの期間において、海岸の巡回を行い、状況の把握を行った。

### (3) 海岸清掃

7月から8月末まで二見浦海水浴場施設とその周辺の環境や景観を良好な状態に保つために、伊勢市シルバー人材センターに清掃業務を委託した。

また、地元中学校や地域住民が主体となり海岸の清掃を実施していただいた。

### (4) 海水浴場の環境整備

二見浦海水浴場ビーチハウス内にある更衣室内の密閉性を解消するために、換気扇設備の取付け工事を行った。

#### ア 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
二見町荘地内	二見浦海水浴場更衣室換気扇取付修繕工事	更衣室内換気扇取付	円 481,800	3. 1.27	3. 2.26

## 旅客誘致宣伝事業

### 1 スポーツ・MICE 誘致推進事業

伊勢市集大会・スポーツ合宿誘致補助金事業として市内での各種スポーツ大会や合宿、会議等を誘致するため、市内宿泊者数に応じて補助金を交付した。

交付団体(延べ): 33 団体

補助金額: 5,699,000 円

宿泊者数(延べ): 6,576 人

### 2 観光客受入環境創出事業

#### (1) 伊勢っ子育て事業

観光客とのふれあいを通じ、子どもたちに伊勢の魅力を知ってもらうことを目的に、平成27年度に開始した。令和2年度は、公募により集まった市内小学校5、6年生の伊勢っ子8名が、内宮・おはらい町周辺及び外宮前周辺で伊勢を学ぶ活動を行ったほか、バリアフリー観光マップの作成に関する活動に参加した。事業実施にあたっては、皇學館大学の学生ボランティア等に協力いただいた。

内容	開催日	開催場所	参加児童数
オリエンテーション	2. 7.27	伊勢商工会議所 4 階 中ホール	人 8
第1回まち歩き バリアフリー観光観光マップ調査	2. 8.18	外宮前周辺	7
第2回まち歩き	2.10.17	内宮・おはらい町周辺	3

バリアフリー観光マップ完成報告 会・修了式	2.12.26	三重交通Gスポーツの杜 伊勢 (三重県営総合競技場)	人 4
--------------------------	---------	-------------------------------	--------

(2) 伊勢市駅前広場等へのイルミネーション設置

公共交通機関を利用して当市を訪れる観光客等の玄関口であるJR伊勢市駅前広場、近鉄宇治山田駅前広場及び市道宮後1丁目1号線の樹木等にLEDイルミネーション装飾を設置し、駅前の賑わいの創出、観光客受入のための光の演出を行った。

ア 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
吹上1丁目 地内ほか	伊勢市駅前広場 ほかイルミネーション 設置工事	電源設備工設置工 一式 電源設備工撤去工 一式 イルミネーション 装飾工一式 イルミネーション 撤去工一式	円 990,000	2.11.2	3.3.5
宮後1丁目 地内ほか	宮後1丁目1号線 イルミネーション 設置工事	〃	440,000	2.11.16	3.3.5
宮後1丁目 地内	伊勢市駅前商店 街イルミネーション 設置工事	〃	97,900	2.12.23	3.2.17
計	3件	-	1,527,900	-	-

(3) 案内サイン整備事業

観光客が散策、周遊等をしやすい環境の整備及び案内看板の適正な管理を行うため、案内看板の補修を行った。

ア 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
二見町 地内ほか	観光案内マップ補 修工事	修正シール設置工 一式	円 99,000	2.4.1	2.5.31

(4) (公社)伊勢市観光協会との協働事業

次の事業を(公社)伊勢市観光協会と協働で実施した。

ア 観光祈願祭・日本観光交流伊勢会議

例年、国内の観光関係者が伊勢に集い、観光の意義と重要性を認識し、健全な観光を推進するために交流等を実施してきたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は中止となった。

## イ 秋の行事

### (ア) 御弊鯛

毎年10月12日、伊勢神宮の神嘗祭に合わせて愛知県南知多町の篠島より神社港に訪れる関係者の方々を花火で迎え入れ、花束と記念品の授与を行っているが、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は中止となった。

### (イ) 観月茶会

例年、伊勢の四季を感じるイベントの一つとして、神宮観月会を奉賛し、観月茶会を実施しているが、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は中止となった。

## ウ 越年行事

例年、冬至祭の実施や全国から訪れる伊勢神宮年越し参り等のお客様へ振る舞い餅等のおもてなしを行っているが、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は中止となった。

## エ ナイトタイムエコノミー推進事業

(公社)伊勢市観光協会との協働事業である「伊勢の食文化調査研究事業」で作成した「夜の飲食マップ」を利用し、ウェブ上で店舗募集サイトを作成することにより、夜の賑わいを創出し、観光客の滞在時間延伸を図り、観光消費額の増進に取り組んだ。

## オ 伊勢の食文化調査・研究・開発事業

市内飲食店舗情報を掲載したパンフレットを作成し、宿泊施設や観光案内所等での配布により、おもてなしと周遊及び消費を促進した。

作成部数：10,000部

## カ マスコットキャラクター事業

(公社)伊勢市観光協会のマスコットキャラクターである「伊勢まいりんくん」の着ぐるみを活用し、伊勢のPRイベント等に参加し、幅広い客層に対するPR活動を実施した。

### (5) 参宮木札事業

施行店舗の会の運営及び市民ボランティアが行う参宮木札の配布活動に参加した。

### (6) 宮川春まつり会場受入環境の整備

日本の桜100選にも選ばれる宮川堤公園の桜の開花時期に合わせてライトアップを行った。新型コロナウイルス感染症拡大の影響について関係団体と協議した結果、春まつりを中止とし、観光バス用臨時駐車場及び露店の開設を中止した。また、感染症防止の啓発を含めた看板と仮設トイレの設置、交通警備員の配置等を行い、受入環境を整えた。

### ア 令和2年宮川春まつり開催に伴う環境整備等業務委託

委託先：中島学区まちづくり協議会

委託期間：令和2年2月21日～4月30日

委託金額：3,753,520 円

イ ライトアップ期間：令和2年3月27日～4月8日 18時～21時

## 観光行事振興事業

### 1 第68回伊勢神宮奉納全国花火大会

開催に向けて準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を考慮し、関係機関と協議を重ねた結果、開催中止とすることを4月7日に決定した。

### 2 三重とこわか国体・三重とこわか大会開催記念野口みずき杯 2020 中日三重お伊勢さんマラソン

#### (1) 大会の開催中止

開催に向けて準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を考慮し、関係機関と協議を重ねた結果、開催中止とすることを6月18日に決定した。

#### (2) 公認コース検定の実施

現コースの公認コース認定期限の更新手続きが必要であったため、公認コース検定を令和3年3月に実施し、コースのポイント鈺の設置等に関する申請書類の提出を行った。

#### (3) 代替イベントの開催

野口みずきさんを講師としてお迎えし、ランニング教室を開催した。開催にあたっては、スタッフら来場者全員が1週間前から体調管理を行い、当日の検温と手指消毒の実施、新型コロナ追跡システムアプリ「COCOA」等の登録を呼びかけるなど、3密(密集・密接・密閉)を回避したイベント運営を徹底し、感染症対策を実施した。

なお、参加者を対象にした「競技場見学オプションツアー」については、45名の申込があったが、通路内で密集を避けられないことから開催を見送った。

ア 名称：お伊勢さんマラソンランニング教室 in 陸上競技場

イ 開催日：令和2年12月5日

ウ 申込数：112名(当日参加者数101名)

エ 参加料：2,000円(傷害保険料込み)

#### (4) 競技場発着の新コースの検討

国体開催を機に、2021大会から陸上競技場を発着とする大会の開催に向けて、関係機関と協議を行った。

## 民俗伝統行事継承事業

### 1 民俗伝統行事継承事業

#### (1) 民俗伝統行事継承事業負担金

伊勢御遷宮委員会が、国が選択する記録作成等の措置を講ずべき無形文化財であり、市指定無形民俗文化財でもある「お木曳行事」、「お白石持行事」の保存継承及び神宮を核とした



伊勢の情報発信を行うため、次期神宮式年遷宮に向けた事業計画に基づき、以下の事業を実施した。

次世代継承事業：民俗行事の記録整備、小冊子作成等

P R 事 業：ホームページリニューアルによる情報発信等

## ( 2 ) 初穂曳実施負担金

伊勢神宮奉仕会主催の初穂曳（奉納行事）に参画した。令和2年度においては新型コロナウイルス感染症拡大防止のため道路における奉曳は自粛とされた。

開催日：令和2年10月15日、16日

内 容：外宮領奉納、内宮領奉納

## ( 3 ) 伊勢市民俗伝統行事継承事業基金積立金

伊勢市民俗伝統行事継承事業基金条例に基づき、「お木曳行事」、「お白石持行事」の円滑な実施と保存継承等を目的に、伊勢商工会議所、( 公社 ) 伊勢市観光協会と共に基金の積み立てを行った。

## 観光交通対策管理事業（観光交通対策特別会計）

### 1 宇治浦田街路広場公衆トイレ清掃業務委託【交通政策課から執行委任】

令和元年7月に完成した当該施設の衛生環境を適切に保つため、平日2回、土日・祝祭日3回の日次清掃を行った。

清掃実施期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日

委 託 金 額：5,060,220 円

## 新型コロナウイルス感染症経済対策事業

### 1 市役所での特別販売事業（@伊勢アクション事業）への協力

商工労政課と共に、全国的な新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言等の影響による、販売機会を逸した、賞味期限の近い商品等の販売の場を市内事業所に提供した。

### 2 飲食店・宿泊施設応援事業

新型コロナウイルス感染症拡大のため、営業自粛や休業等により経済的打撃を受けている市内事業者（飲食業・宿泊業）に対する経済支援策として、( 公社 ) 伊勢市観光協会と協定を締結し、協働でクラウドファンディングを利用したプレミアム付き応援券「@伊勢 action～食・泊みらいチケット」の発行を行った。企業損失を解消すると同時に取組を通じて全国へ伊勢市の観光PRを行い、観光振興に繋げることを目的に実施した。

協定に基づく事業実施期間：令和2年5月15日～令和4年3月31日

参加事業者募集期間：令和2年5月28日～6月5日

クラウドファンディング実施期間：令和2年6月10日～7月1日

窓口支援ハガキ受付期間：令和2年6月25日～7月13日

窓口支援引換期間：令和2年7月27日～8月20日

応援券利用期間【飲食店】：令和3年12月15日まで（注）

（注）新型コロナウイルス感染症拡大等により令和3年2月28日  
日から変更

【宿泊施設】：令和3年12月15日まで

参加事業者数：飲食店 214店（190事業者）

：宿泊施設 30施設（29事業者）

支援結果：支援総額 76,510,000円（うち応援券発行対象外の寄附160,000円）

支援件数 9,218件

支援者数 3,965人

応援券発行枚数：飲食コース 71,191枚

：宿泊コース 5,159枚

### 3 年末年始混雑緩和事業

市内観光地での感染拡大リスクを低減し、安全安心な観光客受入環境・市民生活環境を確保するため、市内観光地が混雑する年末年始等の混雑を緩和し、大晦日から正月三が日及び1月中の土日祝日の来訪者を分散化して混雑緩和を図る「平日伊勢まいり」キャンペーンを実施した。

#### （1）市営駐車場の駐車料金一部無料化

来訪者の分散化を図るため、市営宇治駐車場の駐車料金を入庫後4時間まで無料とし平日の来訪を促した。

期間：令和3年1月6日～29日の平日

支出額：14,891,700円（観光交通対策特別会計への繰出金）

無料化対象台数：34,034台

#### （2）「平日伊勢まいり」キャンペーン

（公社）伊勢市観光協会と協働で「平日伊勢まいり」キャンペーンを実施した。キャンペーン情報発信の拠点として公式ホームページを協働で運営し、PRポスター・チラシ等の作成、SNS広告等により誘導を行った。

期間：令和3年1月6日～3月19日の平日

支出額：29,501,661円

#### ア 情報発信

##### （ア）SNS広告等（単位：回）

内 容	広告期間	表示回数	クリック回数
SNS広告	2.12.18～3.1.17	回 985,892	回 14,498
google検索 連動型広告	2.12.25～3.1.17	30,325	2,574

(イ) 駅貼ポスター広告

実施場所	実施期間	掲出駅数
近鉄大阪地区	2.12.16 ~ 3. 1.12	箇所 31
近鉄名古屋地区	2.12.21 ~ 3. 1.10	箇所 9

イ キャンペーン事業内容

(ア) 記念品配布

市内の観光スポットにおいて平日に記念品を配布し、観光客の分散来訪を促した。

内 容	実施期間(平日のみ)	配布枚数	配布場所
1月平日記念品 (木札ストラップ)	3. 1. 6 ~ 3. 1.29	枚 10,046	宇治浦田観光案内所 乗合自動車内宮前駅 五十鈴川野遊びどころ
2~3月平日記念品 (参宮の木札)	3. 2. 1 ~ 3. 3.19	6,618	市内宿泊施設 34 箇所
2~3月平日記念品限定 配布(参宮の木札)	3. 2. 1 及び 3. 3. 1	970	外宮前観光案内所前

(イ) WEBアンケート

応募期間：令和3年1月6日～3月1日

応募実績：5,284件

(ウ) 平日限定イベント(内宮前おかげ横丁内)

期間：令和3年1月6日～29日の平日

(エ) 近鉄五十鈴川駅前でのE-BIKE貸出

期間：令和2年12月10日～令和3年3月31日

貸出実績：48件

(オ) E-BIKE活用旅行商品の実績：5商品造成

(カ) 二見地域体験・交流プログラムの実績：7商品造成

(キ) 市内文化施設入館料無料

期間：令和3年1月6日～29日の平日

対象施設	対象者数	対象額
賓日館	人 201	円 61,750
伊勢河崎商人館	158	54,300
尾崎弔堂記念館	22	2,200
計	381	118,250

## 新型コロナウイルス感染症防止対策事業

### 1 観光地等混雑状況配信事業

市内主要観光地において観光客等が混雑を避けて、安全安心かつ快適に観光するための情報提供を目的にカメラ、I Tボタンを設置した。また、滞留状況の数値データを収集し、AIによる解析の上、ウェブサイトでは混雑状況の情報配信を行った。

導入業務委託期間：令和2年11月27日～令和3年3月31日

委託金額：15,483,468円

運用保守管理業務委託期間：令和3年4月1日～令和5年3月31日

保守業務委託金額：9,001,344円【債務負担行為】

運営開始日：内宮エリア 令和2年12月28日、その他エリア 令和3年1月27日

カメラ設置場所：7か所

内宮エリア（内宮宇治橋前、おかげ横丁入口、おはらい町通り北側入口付近）

外宮エリア（伊勢市駅前広場、外宮前バス停横広場付近）

二見エリア（二見興玉神社）

朝熊エリア（朝熊山上広苑）

I Tボタン設置場所：2か所（伊勢河崎商人館、賓日館）

### 2 観光地感染防止対策事業

市内主要観光地において、安心して訪れ、働き、暮らせる観光地の環境創出を目的に、伊勢市観光協会と協働で、店舗利用者に限らず観光客が利用できる消毒液スタンドを設置した。また、夏季のマスク着用による熱中症対策としてミスト噴霧器を設置した。

#### （1）熱中症対策設備（ミスト噴霧器）設置

ア 設置期間：令和2年8月19日～9月22日 9時以降17時までの間

設置基準：環境省熱中症予防情報サイト地点「小俣（三重）」のWBGTを参照し設置  
ただし、雨天又は雨天が予想される場合は非設置

イ 設置場所：JR伊勢市駅前広場及び外宮前広場（市道外宮参道線）

#### （2）観光者向け消毒液スタンド設置

ア 設置方法

（公社）伊勢市観光協会による設置又は伊勢市観光協会と管理協定を締結した主要観光目的地に存する協力店舗への貸与による設置

イ 設置箇所数（単位：台）

内宮周辺	外宮周辺	二見周辺	河崎周辺	その他	合計
25	21	8	5	3	62

# 観 光 誘 客 課

## 旅客誘致宣伝事業

### 1 ターゲット戦略推進事業

#### (1) 公共交通機関タイアップ誘客キャンペーンの推進

伊勢への観光客の来客数上位3位である東海・関西・関東からの観光客のリピーター化を図り、また、公共交通機関の利用を促進するため、公共交通機関とタイアップした誘客キャンペーンを実施した。

##### ア JR東海「市内周遊促進対策」キャンペーン

伊勢への観光客の来客数第3位の地域である関東を中心に、第1位の東海からの誘客も含め、訪れる観光客のリピーター化を図り、また、公共交通機関の利用を促進するため、東海旅客鉄道(株)とタイアップした誘客キャンペーンを実施した。

上期においては、新型コロナウイルス感染症拡大による広告自粛等により、ポスター掲出等は見送ることとなり、市内周遊促進タイアップのみを実施した。

下期については、密を回避しての伊勢旅をテーマとするビジュアルのポスター等を作成し、駅貼りポスター、新幹線車内広告、東京駅八重洲口でのデジタルサイネージ、東京駅日本橋口でのバナーの展開を実施し、最も長く掲出できた場所では、令和2年10月1日から令和3年3月12日まで行った。

委 託 先：(株)ジェイアール東海エージェンシー

委託金額：(上期)631,500円【債務負担行為】

(下期)7,791,763円

委託期間：(上期)令和2年2月4日～令和2年9月30日

(下期)令和2年8月20日～令和3年3月31日

##### イ 関西私鉄等ポスターキャンペーン

継続した伊勢の露出を行うことによって、今後の旅行の目的地として伊勢を選んでもらうことを目的に、近畿日本鉄道(株)、南海電気鉄道(株)、阪神電気鉄道(株)、阪急電鉄(株)、西日本旅客鉄道(株)、東京国際空港(日本空港ビルデング(株))とタイアップし、グラフィックデザイナー連携ポスター等作成事業にて作成したポスター及びデジタルサイネージを掲出した。近畿日本鉄道(株)及び東京国際空港(日本空港ビルデング(株))はデジタルサイネージ、南海電気鉄道(株)、阪神電気鉄道(株)、阪急電鉄(株)、西日本旅客鉄道(株)はポスターを用いた。

掲出場所及び掲出期間については、東京国際空港(日本空港ビルデング(株))は令和2年12月16日から令和3年1月31日、近畿日本鉄道(株)は名古屋方面・大阪方面の主要10駅、南海電気鉄道(株)はなんば駅で、それぞれ令和2年12月21日から令和3年1月24日に掲出

した。また、阪神電気鉄道(株)及び阪急電鉄(株)は大阪梅田駅、西日本旅客鉄道(株)は大阪駅でそれぞれ令和3年1月11日から24日に掲出した。

委託先：(株)アド近鉄伊勢支店

委託金額：2,868,800円

委託期間：令和2年8月26日～令和3年3月16日

#### (2) グラフィックデザイナー連携ポスター等作成事業

関西私鉄等ポスターキャンペーンにて露出を図るため、日本を代表するグラフィックデザイナーであり、外務省の戦略的対外発信拠点「ジャパン・ハウス」の総合プロデューサーを務める原研哉氏を起用したポスター及びデジタルサイネージを作成した。

委託先：(株)日本デザインセンター

委託金額：3,563,450円【債務負担行為】

委託期間：令和2年2月4日～令和3年2月5日

#### (3) ラジオ放送等を活用した情報発信

重点取組遠隔地である北海道からの誘客を図るため、(株)エフエム北海道とタイアップし、ラジオ番組及び放送内のスポットCMにおいて、伊勢の観光情報を北海道地域へ放送した。また、番組ホームページ及びSNS上で伊勢の情報発信を行った。

昨年度、新型コロナウイルス感染症拡大を受けて実施を見送ったラジオ番組リスナーを対象としたツアーの実施や、札幌市内において伊勢の食をテーマにしたランチイベントも開催した。

委託先：(株)エフエム北海道

委託金額：3,938,000円

委託期間：令和2年8月28日～令和3年3月26日

(ラジオ番組放送日：令和2年10月1日～11月26日の毎週木曜日)

(リスナーツアー実施日：令和2年10月10日～11日)

(ランチイベント実施日：令和2年11月14日)

(スポットCM放送日：令和3年3月8日～26日で計30回)

#### (4) 着地型旅行商品造成販売事業

伊勢への来訪客の増加及び滞在時間の延伸を図るため、伊勢の着地型旅行商品の開発と磨き上げ、コンビニエンスストア端末での販売促進等を行った。令和2年度については、東海旅客鉄道(株)と連動して新型コロナウイルス感染症を考慮した密を回避しての伊勢旅をテーマとする旅行商品の造成を行った。また、中京圏、関西圏、首都圏、北海道、九州などの旅行会社への企画提案と流通促進、OTA(オンライン・トラベル・エージェント)を活用した販売促進を行った。

委託先：三重交通(株)観光販売システム営業部

委託金額：2,981,000円【債務負担行為】

委託期間：令和2年3月4日～令和3年3月31日

(5) ホームページを活用した情報発信

(公社)伊勢市観光協会と共同運営するホームページで、観光情報の発信を行った。

なお、平成30年度にホームページの全面リニューアルに伴うURLの変更があり、検索エンジンによる表示順位が低下したことで、アクセス数が減少した。その後アクセス数は回復してきたが、コロナ禍による旅行需要低下により再度減少している結果となっている。

年度	アクセス数 (携帯電話含む)	稼働日数	一日平均
28	1,382,767	365	3,788.4
29	1,076,552	365	2,949.5
30	241,366	365	661.3
元	385,763	366	1,054.0
2	335,625	365	919.5

(6) 観光情報公式ホームページ改修事業

コロナ禍において、観光地として選ばれ続けるためには、ホームページでの情報発信はこれまで以上に重要であることから、(公社)伊勢市観光協会と共同運営するホームページを、デザイン性に優れ、スマートフォンでの利用を前提とした利用者にとって利便性が高いサイトにリニューアルした。

(7) 三重県民を対象としたおもてなし事業

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い発出されていた緊急事態宣言が解除され、県内の移動制限も緩和されたことから、三重県民対象の特別なおもてなしを行う「おいしい伊勢キャンペーン」を令和2年6月20日から7月19日まで(公社)伊勢市観光協会と協働で行った。

(8) 観光パンフレットの利活用による情報発信並びに誘客活動

(公社)伊勢市観光協会と共同作成した観光パンフレットを市内の観光案内所で配布するほか、首都圏に出店した期間限定のアンテナショップへの設置、電話・メール・FAX等によるパンフレット送付依頼への対応など、用途に応じて配布した。

なお、インターネット等を通じた情報発信に注力する趣旨で平成30年度に雑誌等への広告掲載事業を大幅に縮小したことにより、以後のパンフレット送付件数は大幅に減っている。令和2年度には新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、さらに送付件数が減少した。

年度	パンフレット送付件数
28	1,218
29	1,091
30	462
元	307
2	86

#### (9) 観光PR活動

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、首都圏等での観光PRを行うことができなかったが、商工労政課が(公社)伊勢市観光協会、(株)東急モールズデベロップメントと協業し、神奈川県商業施設「たまプラーザ テラス」にて令和3年2月9日から3月28日に出店した期間限定のアンテナショップ「ISE SHOP」への観光パンフレット等の設置や、「北海道キヨスク北海道四季彩館」にて令和3年3月25日から28日に開催された「伊勢フェア」へ(公社)伊勢市観光協会との協働参加により、伊勢の観光PRを行った。

#### (10) スタンプラリー企画への参加

(公社)伊勢市観光協会と共同運営するホームページでの情報発信やアクセス数増加、特産品の売上向上を目的に、(一社)日本自動車連盟が実施する「おうちで過ごそう 家たびスタンプラリー」に参加した。

#### (11) フェイスブックページ運用事業

伊勢の観光情報を発信するフェイスブックページにおいて、伊勢の観光情報やイベント情報等を発信した。「いいね」数は約2,900件となった。

発信者と受け手との双方向のやりとりが可能なSNSでの取組として、気軽に読めて分かりやすい発信を行った。

#### (12) 「常若婚」にかかる事業

日本航空(株)及び三重県と連携して平成28年度に造成した旅行商品「常若婚」について旅行商品としての魅力を高めるための取組として、日本航空(株)を含む民間企業が新たに立ち上げた「伊勢TOKOWAKA協議会」と連携し、「常若婚」に付け加える体験メニューの検証などを行った。また、常若婚に関する情報発信の拠点として、公式ホームページを(公社)伊勢市観光協会と協働で運営した。

#### (13) 伊勢市観光誘客アドバイザーの設置

市の観光誘客施策における具体的な課題に関し、高度な知識や経験等を有する者から個別に助言等を受けるため、伊勢市観光誘客アドバイザーを設置し、次の者を委嘱した。

- ・阿部達也氏(日本航空(株)、令和2年4月1日付け委嘱)
- ・渡邊賢一氏((株)XJP、令和2年4月1日付け委嘱)

### 2 スポーツ・MICE誘致推進

伊勢フットボールヴィレッジを活用した誘客事業を行う予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、事業実施に至らなかった。

### 3 旅客誘致推進事業

#### (1) 誘客宣伝にかかる広告作成及び掲載事業

観光客の誘致を目的として、誘客に効果的な新聞等の広告媒体を活用し、伊勢の観光情報の発信を行った。実施にあたっては、三重県や周辺組織・団体の取組と地域やターゲットが重複しないよう調整した。



<掲載実績>

	媒体名	発行部数	掲載日	地域
1	奈良新聞	112,700	2. 7.22	奈良
2	信濃毎日新聞	454,533	2. 7.23	長野
3	旬刊旅行新聞	32,000	2.10. 1	全国
4	信濃毎日新聞	437,262	3. 1. 1	長野
5	わお！マップ	80,000	3. 1. 1	全国
6	信濃毎日新聞	437,262	3. 1. 3	長野
7	中日新聞	2,228,196	3. 2.22	東海
8	旬刊旅行新聞	32,000	3. 3.11	全国

(2) 伊勢市の観光PRキャラクターを活用した誘客推進活動

伊勢市の観光PRキャラクターである「はなてらすちゃん」のイラストやロゴを様々な印刷物や商品等に利用できるよう、キャラクター使用の申請を受け付け、許可した。また、着ぐるみを市が主催するイベント等にて使用するとともに、民間団体等が主催するイベントへの貸し出しを行った。

イラスト・ロゴ使用許可件数：36件

着ぐるみ貸出許可件数：6件

4 広域連携事業

(1) 各種広域連携協議会への参画

伊勢熊野観光連絡協議会、(公社)三重県観光連盟、伊勢鳥羽志摩観光連絡協議会、(公社)日本観光振興協会、歴史街道推進協議会、風景街道「伊勢街道」連絡協議会、NPO法人全国街道交流会議、いせでわDMO、鳥羽港クルーズ船誘致受入協議会等に参画し、事業展開を図った。

(2) 明和町との連携パンフレットの作成

まちあるきの促進をコンセプトとし、伊勢神宮や斎宮・斎王など、伊勢市と明和町を繋ぐ歴史・文化をはじめとした観光資源をわかりやすく効果的に発信できる2市町の広域総合観光パンフレットを明和町と共同作成し、市内の観光案内所等へ設置した。

(3) 日本博を契機とする文化資源コンテンツ創成事業

伊勢神宮のそばから三重県を北上していく「伊勢西国三十三所観音巡礼」が、文化庁の日本博事業(事業名:「もう一つのお伊勢まいり『伊勢西国三十三所観音巡礼』を世界へ」として採択されたことを受け、伊勢西国三十三所霊場会、三重県と連携し、体験ツアーの造成や巡礼の魅力の世界に発信するシンポジウムの開催などを行った。

5 伊勢志摩広域観光活性化事業

(1) (公社)伊勢志摩観光コンベンション機構への参画

伊勢志摩地域への誘客のため、(公社)伊勢志摩観光コンベンション機構(平成6年3月設立、平成14年11月名称変更、平成18年4月社団法人化、平成24年4月公益社団法人化)

に参画し、伊勢志摩への集大会・会議・展示会・イベント等のコンベンション誘致、伊勢志摩地域の情報発信に向けた観光事業、フィルムコミッション事業等を展開した。

## (2) 国内誘客促進事業

当初はV I S I T伊勢志摩事業及び北海道をターゲットとした誘客促進事業等の実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて国や県等が実施する誘客促進施策と効果的に連携させ、収束後のより強力な誘客を目的に、「国内誘客促進事業」としてひとつの事業に統合し、コンセプトを「癒し」、メインターゲット地域を関西圏・中京圏に設定し、旅行商品の造成等の誘客促進施策や地域内消費の拡大を目的とした消費促進施策、コロナ禍に適したプロモーション等を実施した。

## (3) 伊勢志摩学生団体誘致事業

伊勢志摩地域の行政、民間施設等と協働で学生団体旅行の誘致活動を行い、ホームページの改修やホームページを活用した誘致情報の発信、教育旅行エージェントや教育委員会へのセールス、関係機関との情報交換などを実施した。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、ターゲット地域を中京圏、関西圏に限定し、訪問セールスを行った。また、三重県において実施された県内の学校を対象とした「南部地域体験教育旅行促進事業費補助金」制度を多くの学校が活用したことにより、伊勢志摩地域への学生団体の来訪は例年以上の実績となった。

## (4) インバウンド推進事業

メインターゲットを欧米豪とし、新型コロナウイルス感染症収束後の誘客を見据え、宿泊施設でのマーケティング調査、民間事業者を対象とするセミナー、ホームページやパンフレットといった情報発信ツールの強化、オンライン商談会でのプロモーション等を実施した。

## 6 外国人観光客誘致推進事業

他地域や他団体との連携によるメリットを生かしつつ、市単独としても外国人観光客誘致に取り組んだ。他地域・団体との連携ではアジア、市単独事業では欧米というように、ターゲットを分けて事業実施した。

### (1) 他地域・団体との連携事業

#### ア 協議会事業

東海地区外国人観光客誘致促進協議会、三重県外国人観光客誘致促進協議会、J N T O、日本観光振興協会等へ参画し、海外に向けた三重県や伊勢志摩地域のP R、観光パンフレットの海外発送等を行った。

#### イ タイ・シンガポールP R事業

(公社)伊勢市観光協会との協働事業として、シンガポールで開催された「伊勢志摩パールジュエリーグランプリ2020」にて、伊勢市の観光パンフレットの配架やP R動画の放映を実施した。

## (2) 市単独事業

### ア 観光パンフレット及び誘導マップの利活用による情報発信

平成30年度に新規作成したパンフレットデータをもとに、英語版の観光パンフレットを5,000部印刷し、市内の観光案内所や世界のJNTO拠点等に設置した。

### イ 外国人短期留学生招聘及び情報発信事業

令和3年3月8日から21日までの2週間、皇學館大学と協働で、日本・伊勢の歴史文化に興味を持つ学生を対象に、伊勢の地で伊勢について学ぶプログラムを実施した。参加留学生は滞在中にSNSを活用し、日々世界へ伊勢を発信した。

なお、コロナ禍での実施にあたり、参加留学生はすでに国内に滞在・留学中かつ政府の緊急事態宣言対象地域外在住の外国人に限定、PCR検査の受検など、感染予防対策を徹底し、例年より規模を縮小して実施した。

委託先：学校法人皇學館 皇學館大学

委託金額：2,303,220円

委託期間：令和2年11月9日～令和3年3月26日

## 新型コロナウイルス感染症経済対策事業

新型コロナウイルス感染症の影響による観光客の減少や休業・営業時間短縮等により、非常に大きな経済損失を被った市内事業者を支援する目的で、内閣府において創設された「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用し、以下の事業を実施した。

### 1 ショッピングサイト開設事業

商品を販売する機会が減少したため、通信販売による販路拡大を図ることを目的に、(公社)伊勢市観光協会と共同運営するホームページ内にショッピングサイトを開設した。

### 2 クリエイターズ・ワーケーション促進事業

観光消費額の大幅な低下の要因となっている宿泊者数の減少への対策と同時に、将来に向けた観光PRを実施するため、市内宿泊施設に国内在住のクリエイターが滞在して創作活動を行う機会を創出した。なお、新型コロナウイルス感染症の感染再拡大により参加クリエイターの受入を一時停止したことに伴い、事業を令和3年度に繰り越した。

委託先：(公社)伊勢市観光協会

委託金額：24,684,000円

委託期間：令和2年8月26日～令和4年3月31日

### 3 市内周遊促進事業

新しい生活様式を取り入れた経済活動を推進していくため、感染症対策を実施した公共交通機関の利用促進とニーズの高まるレンタサイクルを活用した旅行商品等を造成し販売した。

委託先：三重交通(株)観光販売システム営業部

委託金額：7,088,950円

委託期間：令和2年8月26日～令和3年3月31日

なお、当事業実施にあたり、電動アシスト付自転車の増台を図った。

#### 4 GoToトラベル登録支援事業

「GoToトラベルキャンペーン」の本格的なスタートに際し、宿泊施設・飲食店・土産物店等が、同事業に参画し観光誘客を推進しようとしているが、制度や登録申請業務が複雑であることから、市内の対象事業者に対して登録申請業務の支援を行った。

委託先：(株)日本旅行伊勢支店

委託金額：2,662,000円

委託期間：令和2年10月15日～令和3年1月15日

#### 5 まちの再発見情報発信事業

観光による出控えが進み、観光情報を拡散するツールとして有効なSNSを活用した情報発信が乏しくなったため、地元目線ならではの情報や訪れたからこそ分かる情報を「伊勢よりみちノート」(3,000部作成)に書き込み、Instagramで投稿するキャンペーンを令和2年12月7日から令和3年1月18日まで実施した。

また、同時に旅情報誌や連動するWEBサイトなどでもキャンペーンや投稿内容などの情報発信を行った。

委託先：スターツ出版(株)

委託金額：8,998,000円

委託期間：令和2年10月21日～令和3年3月30日

配布場所：市内観光案内所など7か所